MITSUBISHI

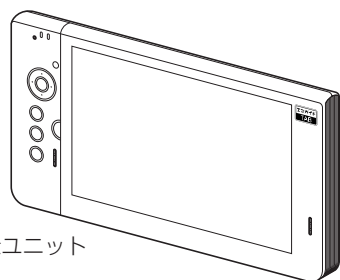
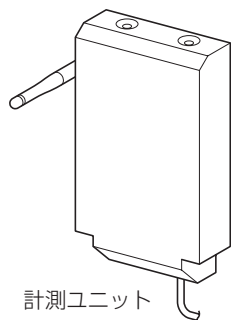
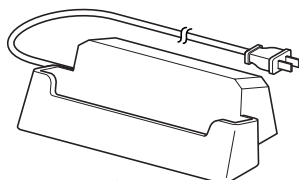
1302875HF2905

三菱太陽光発電システム パワーモニター エコガイドTAB

DIAMONDSOLAR
ダイヤモンドソーラー

形 名
PV-DR004J

取扱説明書（保証書付）　お客様用

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、ご家族全員で正しく安全にお使いください。
- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。
- 取扱説明書と保証書、据付工事説明書は大切に保管してください。

適合パワーコンディショナ〔2012年７月現在〕

PV-PN30G	PV-PN40G	PV-PN50G
PV-PN55G	PV-PN03D	PV-PN03F
PV-PN04B2	PV-PN04B3	PV-PN04D
PV-PN04F	PV-PN05B	PV-PN05B3
PV-PN05F	PV-PN06B3	PV-PN06F
PV-PS02E	PV-PS18G	PV-PN33G
PV-PS18GA	PV-PS40J	

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

- 計測ユニットはお客様ご自身では据付けないでください。
（安全や機能の確保ができません）

※この製品は、電波法認証を受けた機器を内蔵しています。

本機は一般家庭用です。業務用などには使用できません。

もくじ

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

表示	内容
禁止	●**電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて通電しない** 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	●**電源コードやプラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない** 感電・ショート・発火の原因になります。
	●**太陽光発電システム（住宅用）以外に使用しない** 火災・けがの原因になります。
	●**表示ユニットの充電は付属の充電台以外からは行わない** 火災・けがの原因になります。
	●**電気工事は必ず専門の工事店に依頼する** 誤った工事は、感電・火災の原因になります。
分解禁止	●**分解・修理はしない** 火災・感電・けがの原因になります。 分解修理は修理技術者のいる販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
ぬれ手禁止	●**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない** 感電の原因になります。
指示に従う	●**交流 100V で使用する** 誤った電源を使用すると火災・感電・故障の原因になります。
	●**電源プラグは、根元まで確実に差し込む** 感電・火災の原因になります。 ※傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。
	●**電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭きとる** 火災の原因になります。
	●**心臓ペースメーカーから22㎝以上離して使用してください** 心臓ペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
	●**医療機関には設置しない**
	●**人工呼吸器、酸素濃縮装置などの医用電気機器を在宅医療に用いる家屋内での使用は禁止する**
水ぬれ禁止	●**製品を水につけたり、水をかけたりしない** ショート・感電の原因になります。
プラグを抜く	●**お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く** 通電状態では感電・けがをすることがあります。

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

表示	内容
禁止	●**台所など直接炎があたるおそれのある場所では使用しない** 火災の原因になります。
	●**直接炎があたるおそれのある場所や油煙・有機溶剤・可燃性ガスのある場所では使用しない** 火災の原因になります。
	●**高温（40℃以上）、直射日光や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用・保管しない** 火災の原因になります。
風呂・シャワー室での使用禁止	●**浴室など湿気の多い場所では使用しない** 火災・感電の原因になります。
指示に従う	●**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く** 感電・ショートによるけがの原因になります。
	●**お手入れの際は手袋を着用する** 着用しないとけがの原因になります。
	●**お手入れ後の部品の取付けは確実に行う** 落下によるけがの原因になります。
	●**無線LAN、電子レンジ、コードレスフォン、ファクシミリなどの近くでは使用しない** 電波干渉、電波障害により、通信ができなくなる原因になります。 壁や扉の材質、開・閉、人の動作などにより通信距離が極端に短くなる場合があります。

内蔵充電池に関して

表示ユニットには、有機溶媒などの可燃物を使用しているリチウムイオン電池を内蔵しています。取り扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となりますので、次の内容を必ず守ってください。

危険 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつくもの

分解禁止

● **表示ユニットを分解し、内蔵している充電池を分解したり、改造しない。**
内蔵充電池には、危険を防止するための安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと内蔵充電池が漏液・発熱・破裂・発火する原因となります。

禁止

● **内蔵充電池に釘を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしない。**
内蔵充電池が漏液・発熱・破裂・発火する原因となります。

● **内蔵充電池を水や火の中に投入したり、加熱しない。**
内蔵充電池が漏液・発熱・破裂・発火する原因となります。

● **内蔵充電池の端子をショートさせない。**
内蔵充電池が漏液・発熱・破裂・発火する原因となります。

指示に従う

● 内蔵充電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となります。

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止

● **電子レンジや電磁調理器（IH）、高圧容器などの調理機器で加熱しない。**
漏液・発熱・発煙・破裂・発火の原因となります。

指示に従う

● **充電の際に所定の充電時間（25℃、電源OFFの状態で約５時間が目安）を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめる。**
内蔵充電池を漏液･発熱･破裂･発火させる原因となります。

● **表示ユニットから漏液したり異臭がするときには直ちに火気より遠ざける。**
漏液した電解液に引火し、発煙・破裂・発火の原因となります。

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

指示に従う

● 内蔵充電池は消耗品です。電池の寿命はお客様の使用環境により変わります。寿命が近づいた電池は、不具合が発生する可能性がありますので、以下に記載した目安に当てはまる場合は、使用をおやめになり内蔵電池の交換をしてください。内蔵充電池の交換に関しては、お買い上げの販売店へご相談ください。
＜電池交換の目安＞
・充電完了後、1時間程度で電池が切れる。

● **充電は必ず5～40℃の周囲温度範囲で行う。**
内蔵充電池が漏液・発熱・破裂・発火する原因となります。

● **内蔵充電池が漏液して液が皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で洗い流す。**
皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。

● 表示ユニットにはリチウムイオン電池を内蔵しています。本機の廃棄に関しては、自治体またはお買い上げの販売店へご相談ください。

スタイラスに関して

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

指示に従う

● **スタイラスを口に入れない。特に、小さなお子さまやペットが口に入れないように注意する。**
けが・故障の原因となります。

● **スタイラスで人を突いたりしない。**
けがの原因となります。

● **タッチパネルを強い力でこするなど乱暴に扱わない。**
タッチパネルの故障の原因になります。

● **スタイラスを折り曲げたり、傷ついたスタイラスを使用しない。**
タッチパネルの故障・けがの原因になります。

SDカードに関して

警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

指示に従う	● **SDカードを使用する場合、SDカードを小さなお子さまの手の届く場所には絶対に置かない。** 誤って飲み込み、窒息する危険があります。万一、飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

指示に従う	● **SDカードの使用中は、SDカードを取りはずしたり、表示ユニットの電源を切ったりしない。** データの消失・故障の原因となります。
	● **SDカードに保存されたデータは、バックアップを取るなどして別に保管する。** 万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

タッチパネル付き液晶画面に関して

タッチパネル付き液晶画面（以下、液晶画面とします）は非常に精密度の高い技術で作られていますが、液晶の特性上、点灯しない画素や常に点灯する画素が存在することがあります。また、液晶画面の明るさにムラが発生する可能性があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

注意 誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	● **液晶画面部分にものを当てたり、強く押さえたり、本体を落としたりしない。** 液晶画面が割れることがあります。万一、液晶画面が割れた場合は、液晶画面や液晶画面から漏れた液体には絶対に触らないでください。
指示に従う	● **タッチパネルの操作は付属のスタイラス、もしくは指で操作する。** けが・故障の原因となります。
	● **ボールペンやシャープペン、金属類などの硬いものでは操作しない。** けが・故障の原因となります。
	● **タッチパネルを強い力でこすったり、押したり、つついたりしない。** けが・故障の原因となります。
	● **つめをたてて操作をしない。** けが・故障の原因となります。
	● **タッチパネルに砂埃やゴミなどがつかないよう注意する。** 砂埃やゴミなどがついてしまった場合は、必ずやわらかい乾いた布などできれいにふき取ってください。そのままご使用されますと、タッチパネルに傷がつき故障の原因となる可能性があります。
	● **直射日光のあたる場所で使用しない。** 液晶の表示や色がおかしくなったり、故障の原因となります。

お願い

- 接続ケーブルや通信用コードが高温部分に触れないようにしてください。
- 接続ケーブルや通信用コードが鋭い角部に触れないようにしてください。
- 屋外または車庫、納屋など屋外に近い環境の場所では使用しないでください。
- 表示ユニットは、車内に置きっ放しにしたり、直射日光や強い照明などが当たるところに設置しないでください。
- 充電台はコンセントで直接オンオフする仕組みとなっていますので、コンセントを容易に抜き差しできる状態でお使いください。※
  ※IEC60950規格対応

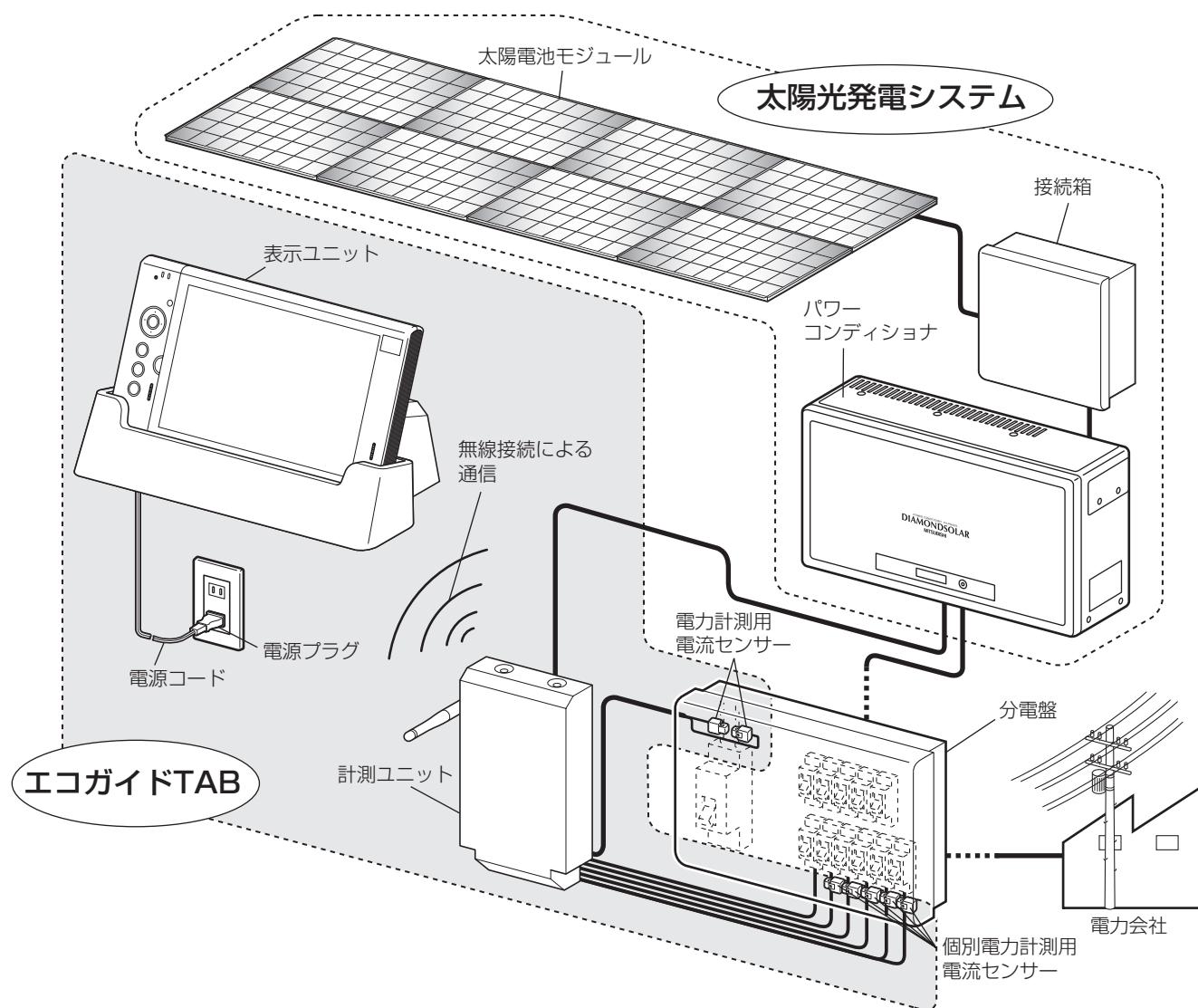
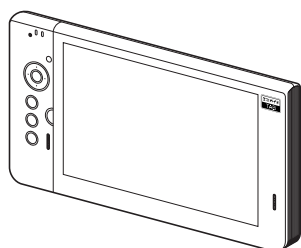
「エコウィル」　は大阪ガス（株）の登録商標です。
「エコキュート」は関西電力（株）の登録商標です。
「エネファーム」は東京ガス（株）、大阪ガス（株）、新日本石油（株）の登録商標です。
SD および SD ロゴ、SDHC、SDXC、microSDXC は、SD-3C,LLC の商標です。
Bluetooth®は米国内における Bluetooth-SIG Inc. の登録商標あるいは商標です。
Android™は Google Inc. の商標です。
その他全ての製品名又はサービス名は、各社の登録商標又は商標です。

エコガイドTABの特長

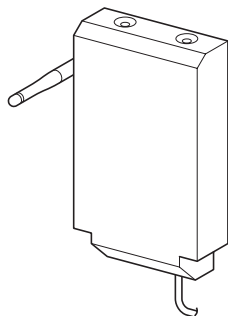
エコガイドTABは、太陽光発電システムといっしょにお使いいただき、省エネの楽しさと発電のよろこびを感じていただく省エネ・環境貢献表示装置です。日々の発電量を表示ユニットで確認できます。

グラフィカルに表現されたイラストを楽しみながら、省エネへ、環境貢献へとガイド（案内）します。

エコガイドTABと太陽光発電システムの構成

太陽電池モジュール
太陽光発電システム
接続箱
パワーコンディショナ
表示ユニット
無線接続による通信
電源プラグ
電源コード
電力計測用電流センサー
分電盤
エコガイドTAB
計測ユニット
電力会社
個別電力計測用電流センサー

●表示ユニットの特長

- 計測ユニットと無線通信を行います。
- 計測ユニットから送られた発電電力量および売買電力量などのデータを受信して表示します。

●計測ユニットの特長

- パワーコンディショナの発電電力量のデータと電力計測用電流センサーで検出した売買電力量データを計測・保存し、無線で表示ユニットに送信します。

エコガイドTABの特長　つづき

本機の機能

パワーコンディショナの発電電力量のデータと、電力計測用電流センサーで検出した売買電力量データは、
計測ユニットで保存され、無線で表示ユニットに送信され、表示・記録されます。
記録された情報は表示ユニットで内容を目的別に確認できます。

■ 発電電力量・売買電力量を確認できます

こんなとき	画面	ページ
● 今日の発電電力量、消費電力量、売買電力量のようすを知りたい	ホーム画面	P22~23
● 発電・消費電力量を、1日ごと、1ヶ月ごと、1年ごとに知りたい	これまでの実績画面	P24~27
● 個別ブレーカー毎の消費電力量（内訳）を知りたい	エコライフチェック画面	P28~32
● パワーコンディショナの発電状態を知りたい	パワコン別画面	P33~37
● わが家の太陽光発電システムの環境への貢献度を知りたい	環境貢献画面	P37

■ エアコンを操作できます

※この機能を使うためには、別途お客様にて必要な機器（エアコン、Wi-Fiアダプター、中継器）をお買い求めいただき、パソコンを用いてシステムの設定をおこなっていただく必要があります。

こんなとき	画面	
● 家の中にあるエアコンを操作したい	個別エアコン操作	P28 （エアコン操作の詳細については「エアコン設定／操作説明書」（別冊）を参照してください）

■ 各種設定を変更・確認できます

こんなとき	画面	ページ
● 日付と時刻を変更したい	日付・時刻の設定	P39~40
● ホーム画面の表示内容を変更したい	ホーム画面の設定	P41~48
● 画面の明るさや音を変更したい	画面と音の設定	P49
● 消費電力の目標を変更したい	消費電力の目標	P49
● 個別電力計測用電流センサーのなまえやアイコンを変更したい	個別センサー設定	P50
● SDカードへの自動記録設定を変更したい	SDカードへの自動記録の設定	P51
● SDカードへ今までのデータを書き込みたい	SDカードへの過去データ書き込み	P51~52
● 時間帯別消費電力の時間帯を変更したい ● 環境貢献度換算係数を変更したい ● 故障時のお知らせ方法を変更したい	詳細設定	P53~57
● エアコンの操作に関する設定を変更したい	詳細設定	P53 （エアコン操作の詳細については「エアコン設定／操作説明書」（別冊）を参照してください）

■本機には最大4台のパワーコンディショナが接続できます。但し、3台目・4台目は発電電力と発電電力量のみの表示となります。また、1台目と2台目は適合パワーコンディショナ※に限ります。
※適合パワーコンディショナの一覧については本書表紙に記載されています。

■本機は一般家庭用です。業務用などには使用できません。

出荷証明書について

本機は、「H23年度エネルギー管理システム導入促進事業費補助金（HEMS）」（http://sii.or.jp/hems/）に係る補助対象機器に認定されています。

- 同梱の「出荷証明書」は、補助金を申請するために必要となります。出荷証明書の再発行はいたしませんので、申請までなくさないよう大切に保管してください。

出荷証明書みほん

1302875HF3102

出荷証明書

下記製品について、当社より出荷したことを証明いたします。
本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

製品メーカー名	三菱電機株式会社	
設置HEMS機器型番	PV-DR004J	ECHONETLite TM 実装済
製品名	パワーモニター エコガイドTAB	
製造番号		
数量	1セット	
購入者情報		
お買い上げ日		

「ECHONETLite」はエコーネットコンソーシアムの商標です

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

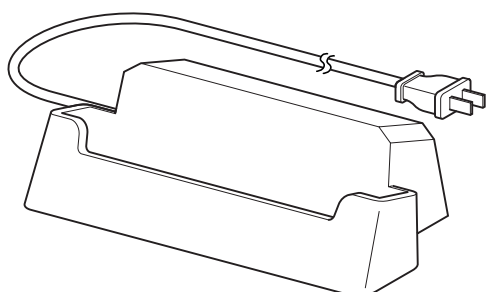
SAMPLE

各部のなまえとはたらき

計測ユニット

パワーコンディショナの発電電力量のデータと電力計測用電流センサーで検出した売買電力量データを計測・保存し、無線で表示ユニットに送信します。

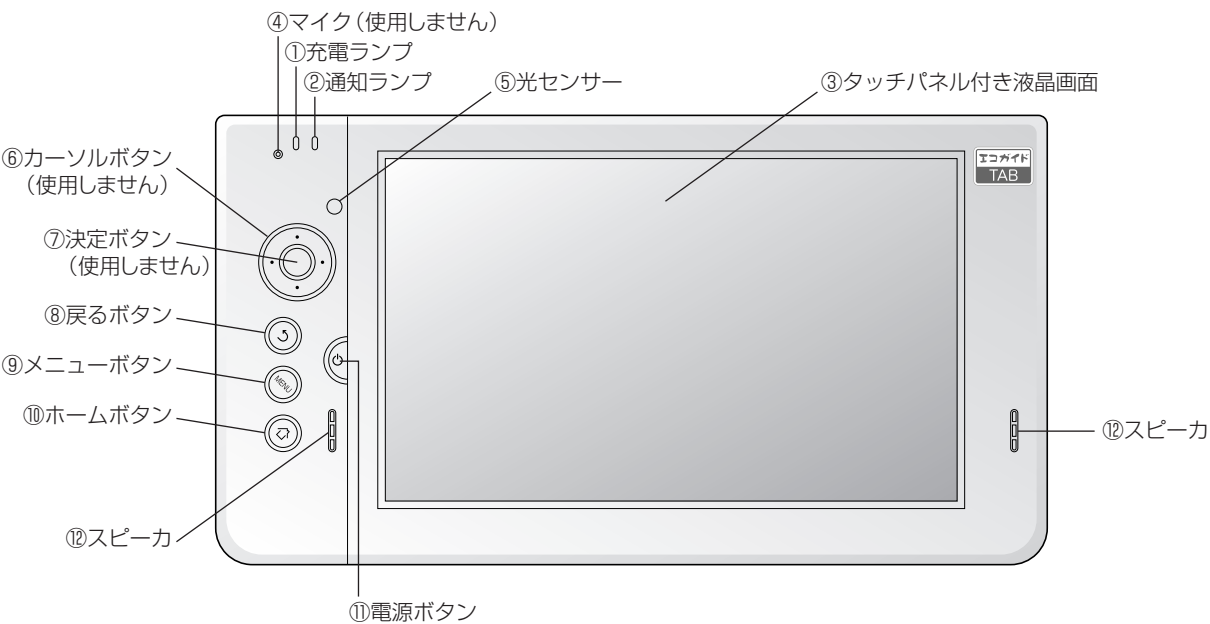
- 表示ユニットと計測ユニット間の無線通信について P11

充電台

表示ユニットへの充電を行い、表示ユニットのスタンドになります。

- 表示ユニットで無線通信電波を確認して設置する P12
- 充電のしかた P14

表示ユニット

正面

表示ユニット正面各部のなまえおよび機能を説明します。

■ ランプ表示

ランプの種類	ランプの色	本商品の状態
①充電ランプ	橙点灯	充電中に点灯します
	消灯	充電完了、充電台に未接続またはメインスイッチがOFFのとき消灯します
②通知ランプ	橙点滅	計測ユニットの時刻合わせが必要となった場合に橙点滅します
	緑点滅	環境貢献レベルアップ時に緑点滅します
	赤点滅	パワーコンディショナのエラー発生時に赤点滅します
	消灯	通知のない状態（通常状態）です

※上記の②通知ランプのLED点滅は、表示ユニットの画面消灯時に画面の確認を促すための機能です。

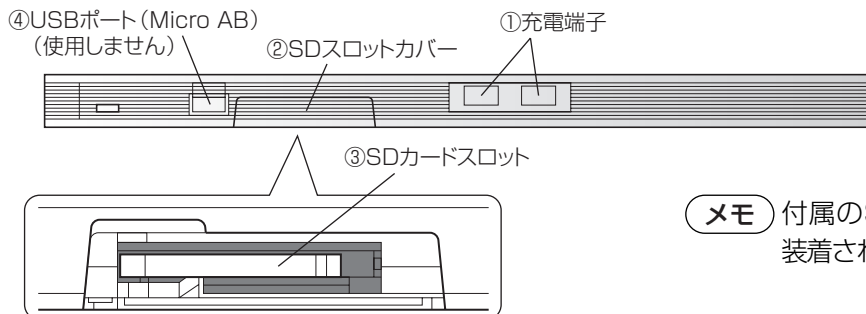
■ ユーザインタフェース

なまえ	機能説明
③タッチパネル付き液晶画面	付属のスタイラス、もしくは指でアイコン、メニューを選択します
④マイク	使用しません
⑤光センサー	画面の明るさを自動調整します
⑥カーソルボタン	使用しません。画面消灯時に短く押すと画面を表示します
⑦決定ボタン	使用しません。画面消灯時に短く押すと画面を表示します
⑧戻るボタン	操作を一つ前の画面に戻します
⑨メニューボタン	設定画面を表示します。長押しすると上下反転表示になります。ボタンを右側にしたい場合にご利用ください。（ただし充電台にはそのまま置くことができません）
⑩ホームボタン	ホーム画面を表示します。長押しすると実行中のアプリケーションの一覧が表示されます。
⑪電源ボタン	電源をON/OFF、または画面を消灯／点灯します（約３～５秒間長押しすると電源をON/OFFします）
⑫スピーカ	エラー音を出力します

●電源ボタンによる消灯／点灯について

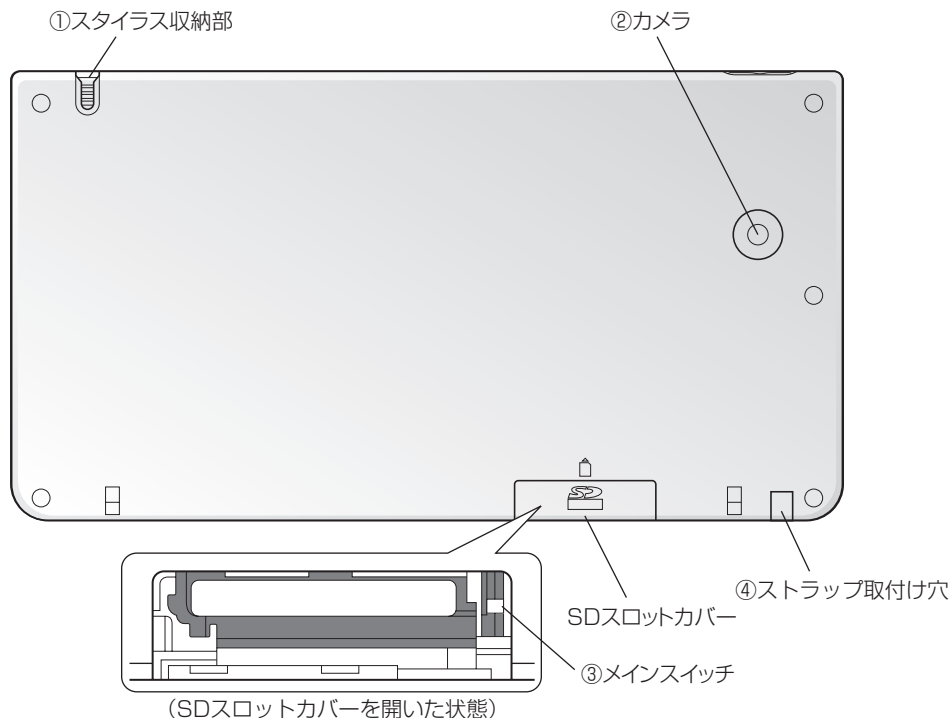
電源ボタン短押し（一瞬押すこと）や操作しないまま一定時間が経過すると画面が消灯します。消灯中は省電力のため、無線通信が10分に1度だけ行われるようになります。
再度いずれかのボタンを短押しで画面を点灯する際には通信復帰に時間がかかる場合があります。

底面

表示ユニット底面各部のなまえおよび機能を説明します。

メモ 付属のSDカードは表示ユニットに装着された状態で出荷されています。 P15

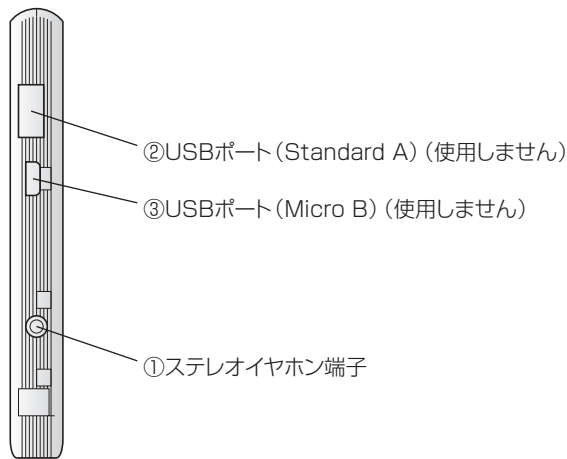
なまえ	機能説明
①充電端子	充電台に挿して、充電台から充電します
②SDスロットカバー	SDカードの挿抜、メインスイッチのON/OFF 操作をするときに開きます
③SDカードスロット	SDカードを挿抜します 付属のSDカードは、表示ユニットに装着された状態で出荷されています
④USBポート(Micro AB)	使用しません

背面

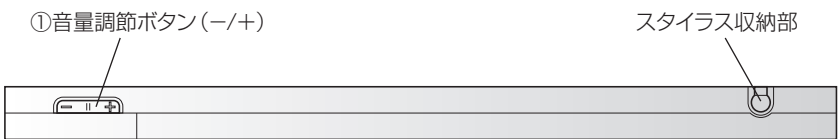
表示ユニット背面各部のなまえおよび機能を説明します。

なまえ	機能説明
①スタイラス収納部	付属のスタイラスを収納します
②カメラ	写真を撮影します
③メインスイッチ	正面にある電源ボタンを有効にします（通常はONのままお使いください）
④ストラップ取付け穴	ストラップを取付けることができます（※1）

※ストラップの形状により、表示ユニットが充電台に収まらなくなり充電できない場合があります。必ず、充電ができるようにお使いください。

左側面

表示ユニット左側面各部のなまえおよび機能を説明します。

なまえ	機能説明
①ステレオイヤホン端子	φ3.5mm丸型プラグのステレオイヤホンを接続できます(接続するとスピーカからエラー音が出なくなります)
②USB ポート（Standard A）	使用しません
③USB ポート（Micro B）	使用しません

天面

表示ユニット天面各部のなまえおよび機能を説明します。

なまえ	機能説明
①音量調節ボタン（－/＋）	音量の調節をします －ボタン：音量が小さくなります ＋ボタン：音量が大きくなります

ご使用の前に

■ 本機について

- ●本機は一般家庭用です。業務用などには使用できません。
- ●計測ユニットはお客様ご自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）
- ●分電盤内などに設置された電力計測用電流センサーを取りはずしたり、設置位置や向きを変更しないでください。（安全や機能の確保ができません）
- ●配線やブレーカーの変更など、分電盤まわりの工事が行われる場合で電力計測用電流センサーの再設置が必要となる場合には、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。
- ●本機は外部モニタへの出力はできません。
- ●必ず、計測ユニット、表示ユニットとも電源を入れたままでお使いください。電源が入っていないと発電電力量や消費電力量などのデータ保存が実行されません。データが保存されないと 22,23 ページなどの数値や「グラフ画面」の棒グラフが欠落する場合があります。
- ●本機の故障時に保存データが失われることがあるため、SD カードへの保存（P51）や、SD カードに保存してあるデータをパソコンなど他の機器にバックアップをとることをおすすめします。
- ●本機の故障などにより失われたデータの補償はいたしかねます。
- ●電波障害自主規制等について

  本機は、クラス B 情報技術装置です。本機は家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビなど受像器に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ●本機は、周囲温度５～40℃、湿度 30 ～ 80%以内、温度変化で結露しない場所でご使用ください。
- ●充電台は安定した場所に設置してお使いください。
- ●本書および表示ユニット内で「パワコン」の表記があります。これは「パワーコンディショナ」の省略を意味しています。

■ 表示される数値について

- ●本機は計量法の対象製品ではありません。表示される数値は目安であり、電力量計の値や電力会社からの請求書他、パワーコンディショナ等の各種数値と異なる場合があります。
- ●表示ユニットの画面で数値が表示桁数を超える場合は、99.99、999.99、9999.9、99999 と表示されます。
- ●グラフ画面で棒グラフの数値が縦軸のフルスケールを超える場合は、グラフの枠内いっぱいに表示されます。
- ●著しく消費電力の少ないご家庭ではリストや表の誤差が大きくなることがあります。

■ 表示ユニットと計測ユニット間の無線通信について

- ●本機は 2.4GHz 周波数帯の無線 LAN 通信を行うため、同じ周波数帯を使う機器（無線 LAN、Bluetooth®、電子レンジなど）の電波に影響される場合があります。
- ●表示ユニットと計測ユニット間の無線通信は、障害物のない見通しのよい場所で正面を向き合わせたとき約 10m 届きますが、両ユニットの設置位置関係、壁や扉などの材質によって通信距離が極端に短くなることがあります。天井裏やユニットバス上などの密閉された場所に計測ユニットを設置しないでください。
- ●表示ユニットや計測ユニットの近くで電波に干渉するおそれのある機器（無線機器や電子レンジなど）を使用した場合、通信が不安定となり、通信に時間がかかったり、データが欠落することがあります。このため、電力や電力量などの値を正しく表示できない場合があります。
- ●表示ユニットは充電台からはずして持ち運ぶことが可能ですが、表示ユニットと計測ユニットの間の無線通信が安定する場所に充電台を置き、普段は、表示ユニットを充電台にのせてお使いください。

■ 電気給湯機（エコキュート・電気温水器）をお使いのお客様へ

- ●電気給湯機へは別の分電盤から給電されている場合があります。この場合、表示ユニットで表示する消費電力や消費電力量の数値には、電気給湯機での消費電力や消費電力量が含まれません。

■ 外部発電機をお使いのお客様へ

- ●外部発電機の発電電力を計測するには、別売りの発電電力計測用電流センサー（型名：PV-DC01）の取付けが必要です。お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

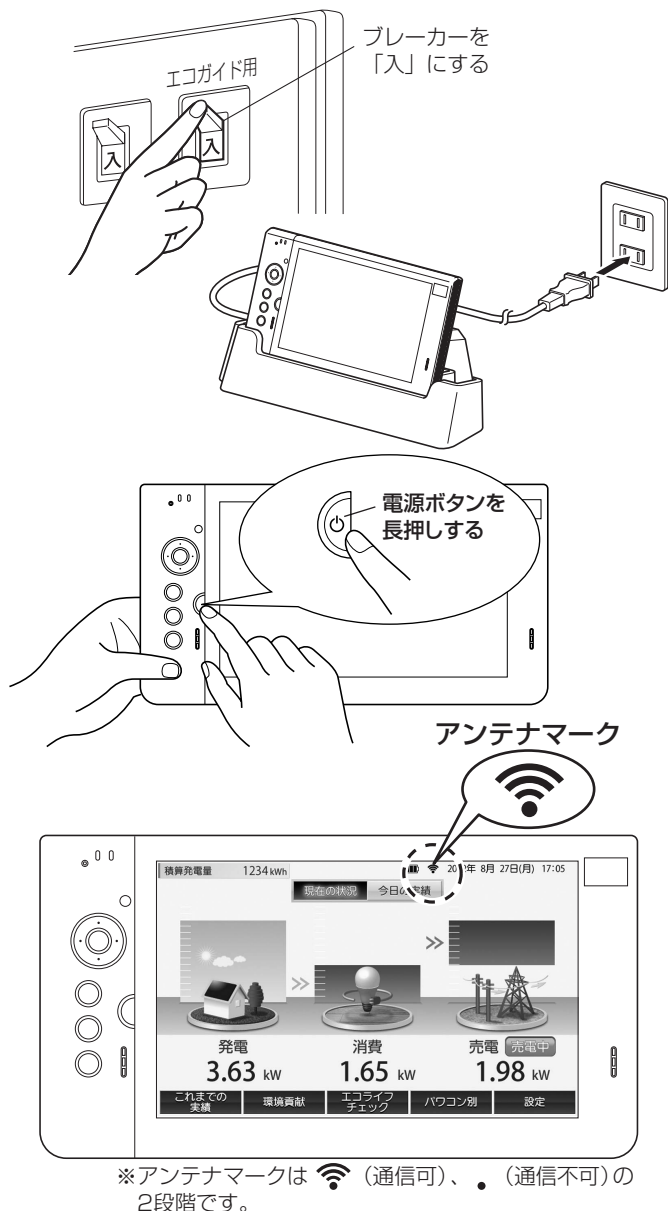
※外部発電機の発電電力は正しい消費電力を表示するために使われます。外部発電機の発電電力そのものを表示することはできません。

※外部発電機とは、エコウィル、エネファームなどの発電機のことです。

ご使用前の準備

表示ユニットの設置

表示ユニットで無線通信電波を確認して設置する

※アンテナマークは （通信可）、 （通信不可）の2段階です。

1 「エコガイド用」シールが貼ってあるエコガイド用ブレーカー（計測ユニットの電源用）が「切」となっている場合は、エコガイド用ブレーカーを「入」にしてください。

2 表示ユニットの据付場所に仮置きして、充電台の電源コードをコンセントに差し込んでから、画面が表示されるまで表示ユニットの電源ボタンを長押しして、表示ユニットの電源をONしてください。

- 表示ユニットが使いやすい位置に設置されているか確認してください。
- 表示ユニットの設置が不安定でないか確認してください。
- 本機は電源に家庭用AC100Vコンセントを利用します。電源コード（約2m）がコンセントの差し込み口まで届くか確認してください。
- 電源が入らない場合は13ページの「電源の入れ方」を参照してください。

3 表示ユニット表示部の通信状態を示すアンテナマークが表示されていることを確認してください。

- アンテナマークが定常的に となる場所で使用してください。
- 電波が弱い場合に と表示された場合は、据付予定場所を変更して再度アンテナマークを確認してください。

お願い
- 表示ユニットと計測ユニットとの間に壁・扉など遮へい物があると無線通信を妨害される場合があります。P11
- 無線通信が途切れた場合、表示ユニットの数値が「--.--」になります。
- 電波が不安定な場合、記録データの抜けなどが発生する場合があります。

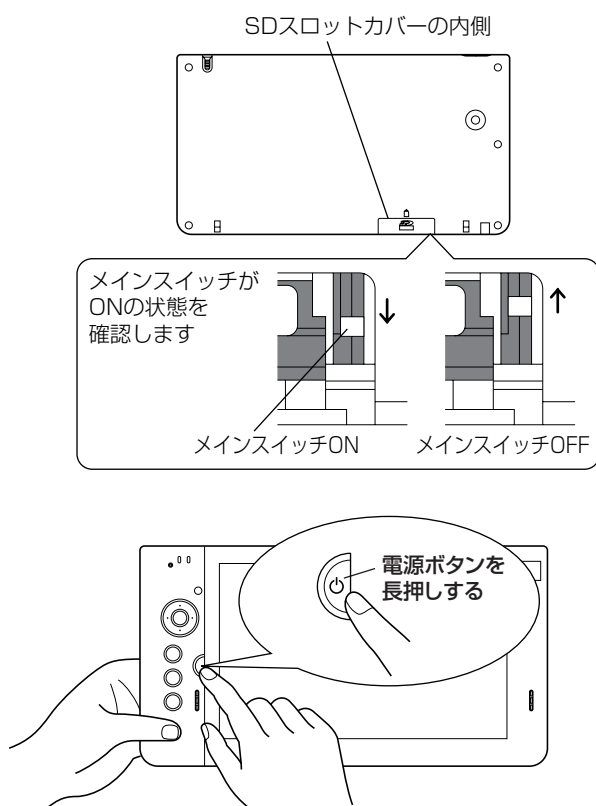
日付・時刻を確認する

日付と時刻が正しいことを確認してください

※ホーム画面が表示されない場合は、お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

ホーム画面の日付と時刻が正しくない場合は、日付と時刻の変更を行ってください。
日付と時刻の変更を行う場合は、「日付・時刻の変更」手順に従ってください。P39~40
本製品は、計測ユニットで時刻管理をしていますので、日付と時刻の変更を行う場合は、必ず計測ユニットの電源を入れてから行ってください。
計測ユニットの電源が入っていない場合、正しい日付と時刻の設定ができません。

使い方

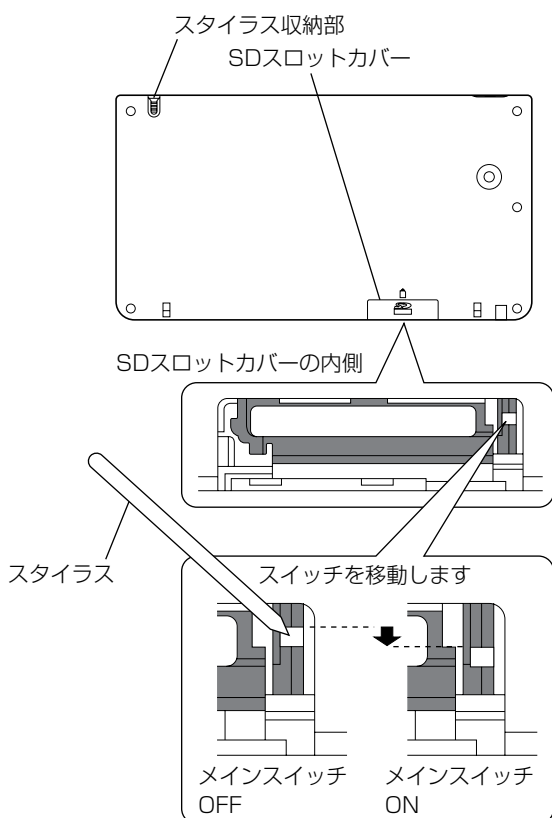
電源の入れ方

1 表示ユニット背面のSDスロットカバーを手前に引いて開き、メインスイッチがONになっていることを確認します。

ONになっていない場合は、下記の「メインスイッチがONになっていない場合は」を参照してメインスイッチを切替えてください。
メインスイッチをONにした直後はすぐに動作できないため、約５秒経ってから次の操作に進んでください。

2 表示ユニット正面の電源ボタンを画面が表示されるまで、長押しします。

電源ボタンをONにすることで、待機状態から動作状態になります。

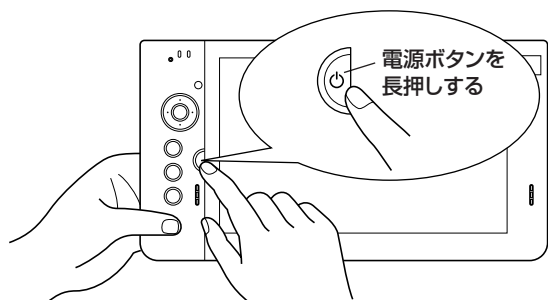
3 電源が入ります。

メインスイッチが ON になっていない場合は

1 表示ユニット背面のSDスロットカバーを手前に引いてあけます。

2 SDスロットカバー内側のメインスイッチを付属のスタイラスで下方向に切替えます。

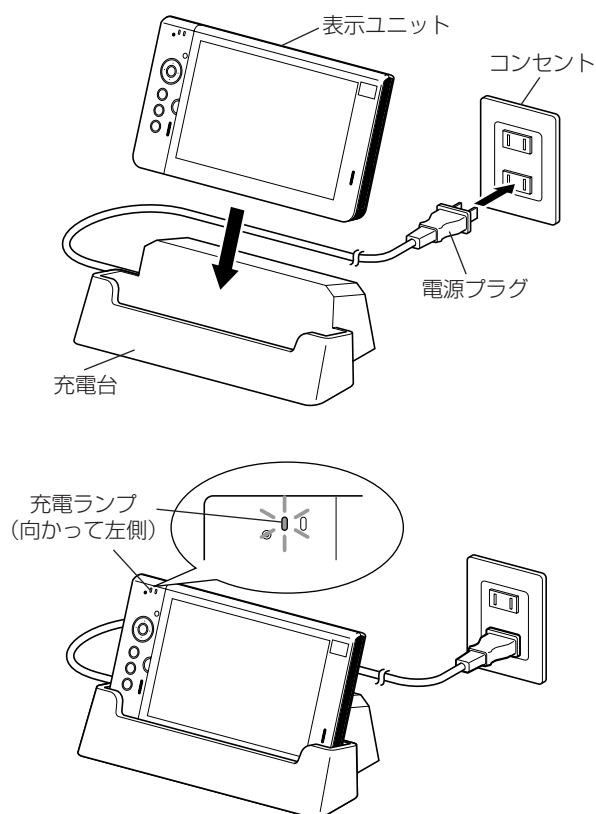
3 メインスイッチがON状態となります。
スタイラスを収納部に戻します。

お願い
- スタイラスを折り曲げるなど、乱暴に扱わないでください。
- 表示ユニットのメインスイッチをONにした直後はすぐに動作できないため、約５秒経ってから次の操作に進んでください。
- 表示ユニットが動作中にメインスイッチをOFFにしないでください。発電電力量や消費電力量などのデータが消失する可能性があります。
- メインスイッチは、必要以上に強く押さないでください。スイッチの破損や故障する原因になります。

電源の切り方

1 表示ユニット正面の電源ボタンを長押しします。

2 「電源を切る」ポップアップが表示されます。ポップアップの「OK」を選択します。

3 電源が切れます。

充電のしかた

1 表示ユニットを付属の充電台にのせます。

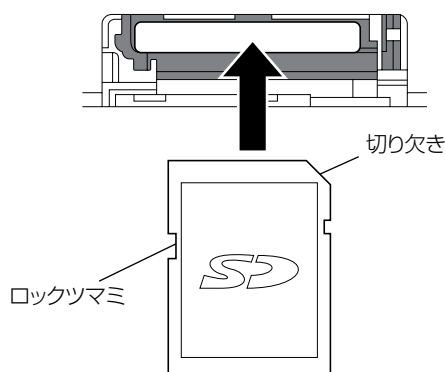
2 充電台の電源プラグをコンセントに差し込みます。

3 充電中は充電ランプが橙点灯します。

- 充電中は充電ランプが点灯し、充電が終わると消灯します。
- 充電時間の目安は、約5時間です。
- 内蔵バッテリーの残量によっては、充電ランプが点灯し充電が開始されるまでしばらく時間がかかる場合があります。
- 充電ランプが点灯しない場合は、充電台に正しくのっているか、電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか確認してください。また、13ページを参照し、SDスロットカバー内側のメインスイッチがON状態であることを確認してください。
- 充電中でも電源ボタン長押しで起動できますが、充電量が少ないとすぐに動作が停止する場合があります。
- 普段は充電台にのせた状態でお使いください。

SDカードの使い方

表示ユニットのSDカードは、下図のようにカード片側に切り欠きがあり、挿入方向が決められています。異なる方向では、挿入できないように設計されており、無理に挿入しようとするとコネクタ・カードの破損・故障の原因となりますので注意してください。また、SDカードに穴などをあけるなどの改造をして使用すると、コネクタの破損・故障の原因となりますので、カードの改造はしないでください。

■SDカード挿入方向

付属のSDカードは、表示ユニットに装着された状態で出荷されています。

SDカードを挿入しなくても表示ユニットは使用できますが、SDカードへの自動記録（P51）などを使用するためには、SDカードを常時挿入しておく必要があります。

付属のSDカードには、計測ユニットで収集したデータを書き込むことができます（P51）。故障や修理によって計測ユニット内のデータが消失または破壊される場合があります。その場合のデータ復元はできませんので、付属のSDカードに定期的に書き込んだうえで、お手持ちのパソコンなどにデータを保存することをおすすめします。
SDカードからお手持ちのパソコンに電力データを取り込む際は、パソコンの取扱指示に従ってください。

お願い
- 付属のSDカードをご使用ください。
- 付属のSDカード以外をご使用される場合は、お客様の責任にてSD（〜2GB）またはSDHC（4/8/16/32GB）カードをご使用ください。
- SDXCカード、microSDXCカードは使用しないでください。（使用した場合、カード内のデータが破損するおそれがあります）
- SDカードには書き込み回数の上限があります。書き込み不能となりましたら、新しいSDカードに交換ください。
- SDカードの故障や操作ミスなどにより、データが消失または破損した場合、データの復元はお受けいたしかねます。
- SDカードへの書き込みエラー画面が表示された場合は、52ページを参照してください。
- 表示ユニットのLEDが点灯中はSDカードを抜き差ししないでください。稀にSDカードが認識できなくなることがあります。その場合は電源ボタンを長押しして電源を切り、再度電源ボタンを長押しして電源を入れてください。
- SDカードの抜き差しは、3秒以上の間隔を空けてゆっくり行ってください。抜き差しを素早く繰り返すと故障等の原因となります。

タッチパネルの使い方

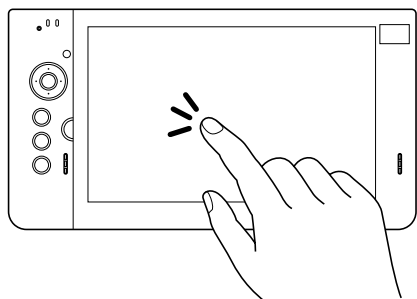
本機のディスプレイはタッチパネルになっており、ディスプレイを直接指で触れて操作できます。触れかたによってさまざまな操作ができます。

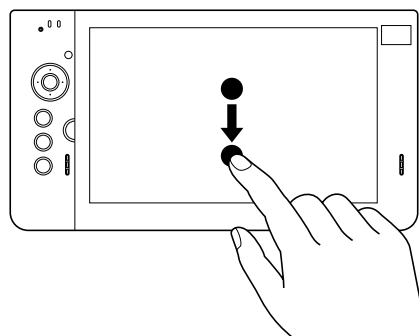
指の代わりに添付のスタイラスを使って操作することもできます。
指で操作しにくい場合は、スタイラスを使用してください。

スタイラスでも指による操作と同じ操作ができます。

お願い ●スタイラスの使用が終ったら表示ユニット本体に戻してください。

タップ

タッチパネルを軽くたたく操作です。アイコンやボタンなど、目的の項目に触れると、その項目を選択できます。

スクロール

タッチパネルに触れたまま、動かしたい位置まで指を動かします。

タッチパネル使用上のご注意

- 必要以上に強い力で操作しないでください。故障の原因になります。
- 画面上に物を置くなど、長時間同じ位置に重量負荷をかけないようにしてください。画面がたわみ、故障の原因になります。
- 汚れた指で操作しないでください。画面に汚れが付着して見えにくくなることがあります。
- タッチパネル画面は強化ガラスでできています。万が一強化ガラスが割れた場合は指で触れたりせず修理を依頼してください。
- タッチパネルの表面にフィルムなどを貼らないでください。タッチ操作が正常に行えなくなることがあります。また、汚れや水滴が付いた場合は柔らかい布で取り除いてください。
- ボールペンやシャープペン、金属類などの硬いものや鋭利なものでは操作しないでください。けがや故障の原因となります。
- タッチする力が弱いと反応しないことがあります。
- タッチ操作はゆっくり確実に行ってください。素早く連打などすると、誤動作の原因となります。

文字入力のしかた

ディスプレイ上に表示されるソフトウェアキーボードから文字入力することができます。
ソフトウェアキーボードは、オプションセンサー設定にてセンサーの名称入力時に自動的に表示されます。

文字入力モードの切替え

文字入力をする領域をテキスト入力エリアといいます。テキスト入力エリアをタップするとソフトウェアキーボードが表示されます。このキーボードの種類を変更したり、手書き入力をするときには、文字入力モードを変更します。次の手順で変更を行います。

1 キーボードが表示されているときに 文字 あA1 を長押しする。

入力モードを選択する画面が表示されます。

2 変更したい文字種類、または入力モードボタンをタップする。

選択できる入力モードは次のとおりです。

ボタン	文字種類
あ	漢字ひらがな
カ	全角カタカナ
A	全角英字
1	全角数字入力
ｶﾅ	半角カタカナ
AB	半角英字入力
12	半角数字入力

ボタン	入力モード
（ペンのボタン）	手書き入力モード
（テンキーのボタン）	テンキーキーボード入力モード
（キーボードのボタン）	QWERTYキーボード入力モード

メモ
- 手書き入力モードのとき、キーボード入力モードへの切替えは、 ALL （もしくは AB 、 かな 、 12 、のいずれか）を長押しし、表示されるウィンドウにおいて、 （キーボードのボタン） 、もしくは （テンキーのボタン） をタップします。
- （マイクのボタン） は使用できません。

入力する文字種類の変更

テンキーキーボード入力モードで「ひらがな一覧」入力中の例

QWERTYキーボード入力モードで入力中の例

入力モードごとに以下のように文字種類を変更できます。

■テンキーキーボード入力モードの場合

［文字 あA1］を押すごとに文字種類が切替わります。

ひらがな一覧 → 英数字一覧 → 数字一覧 →（ひらがな一覧に戻る）

■QWERTYキーボード入力モードの場合

［文字 あA1］を押すごとに文字種類が切替わります。

パソコンキーボード（漢字入力）→ パソコンキーボード（英字入力）→ 数字記号キーボード →（パソコンキーボード（漢字入力）に戻る）

■手書き入力モードの場合

［ALL］［かな］［AB］［12］を押すと文字種類が切替わります。

表示ユニットの画面

表示ユニット画面一覧

1. ホーム画面

現在の状況 P22 → 今日の実績 P23

ボタン	内容
現在の状況	現在の「発電」「消費」「売買の状態」を表示します。 ※全量買取制度の設定の場合は、売電＝発電のため、「発電」「消費」「買電」の表示となります。
今日の実績	今日と昨日の「発電量」「消費量」「売電量」「買電量」を表示します。

画面下のボタンを押すとそれぞれの画面が表示されます。

P24〜27　P37　P28〜32　P33〜37　P38〜57

2. これまでの実績画面

日 → 月 → 年 → 発電ピーク P27

- 日：発電量・消費量 P24 → 売電量・買電量 P24 → 数値データ P24
- 月：発電量・消費量 P25 → 売電量・買電量 P25 → 数値データ P25
- 年：発電量・消費量 P26 → 売電量・買電量 P26 → 数値データ P26

※画面イメージは予告なく変更されることがあります。

表示ユニットの画面　つづき

3. エコライフチェック画面

4. パワコン別画面

パワコン別発電状況　2012年 8月 27日(月) 17:05

	現在の発電	今日の発電量	積算発電量
パワコン1 運転中	3.73 kW	20.70 kWh	5944 kWh
パワコン2 運転中	2.54 kW	16.24 kWh	3845 kWh
パワコン3 運転中	2.56 kW	12.21 kWh	2364 kWh
パワコン4 運転中	4.15 kW	32.12 kWh	4321 kWh

P33

日

P34

パワコン別発電状況　パワコン1　日　月　年　発電ピーク
2012年 8月 27日(月)　1日の発電量　20.70 kWh
発電量　数値データ

↓

数値データ

P34

2012年 8月 27日(月)

時間	〜1時	〜2時	〜3時	〜4時	〜5時	〜6時	
発電量	0.00	0.00	0.00	0.00	1.23	1.26	
時間	〜7時	〜8時	〜9時	〜10時	〜11時	〜12時	積算
発電量	1.28	1.57	1.80	2.32	2.35	2.64	20.70

(kWh)　閉じる

月

P35

パワコン別発電状況　パワコン1　日　月　年　発電ピーク
2012年 8月　1ヶ月の発電量　276.9 kWh
発電量　数値データ

↓

数値データ

P35

2012年 8月

日	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	
発電量	9.3	3.2	17.3	9.3	3.2	17.3	17.3	
日	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	積算
発電量	9.3	3.2	17.3	9.3	3.2	17.3	17.3	276.9

(kWh)　閉じる

年

P36

パワコン別発電状況　パワコン1　日　月　年　発電ピーク
2012年　1年間の発電量　1943 kWh
発電量　数値データ

↓

数値データ

P36

2012年

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
発電量	179	276	315	179	276	315	
月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	積算
発電量	315						1934

(kWh)　閉じる

発電ピーク

P37

パワコン別発電状況　パワコン1　日　月　年　発電ピーク
2012年 8月

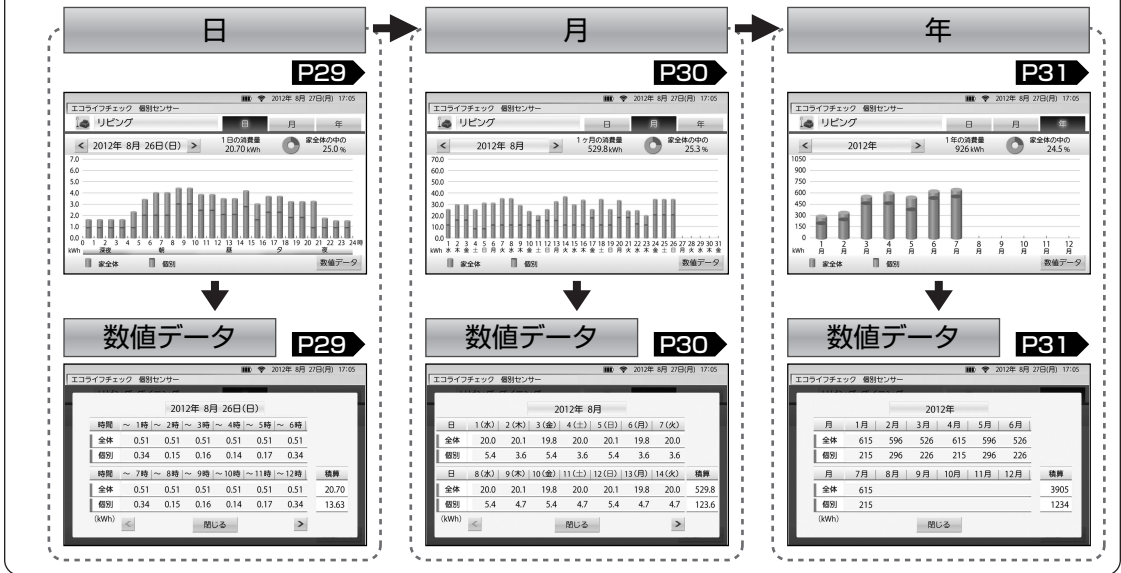
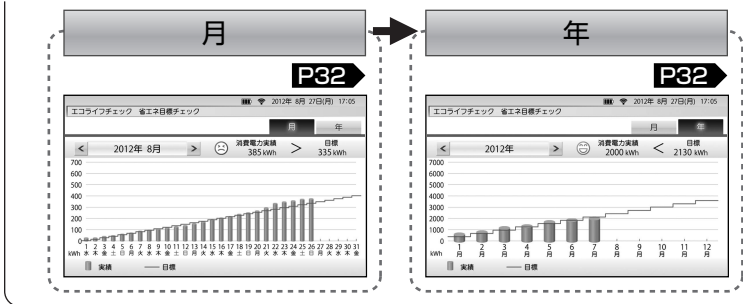
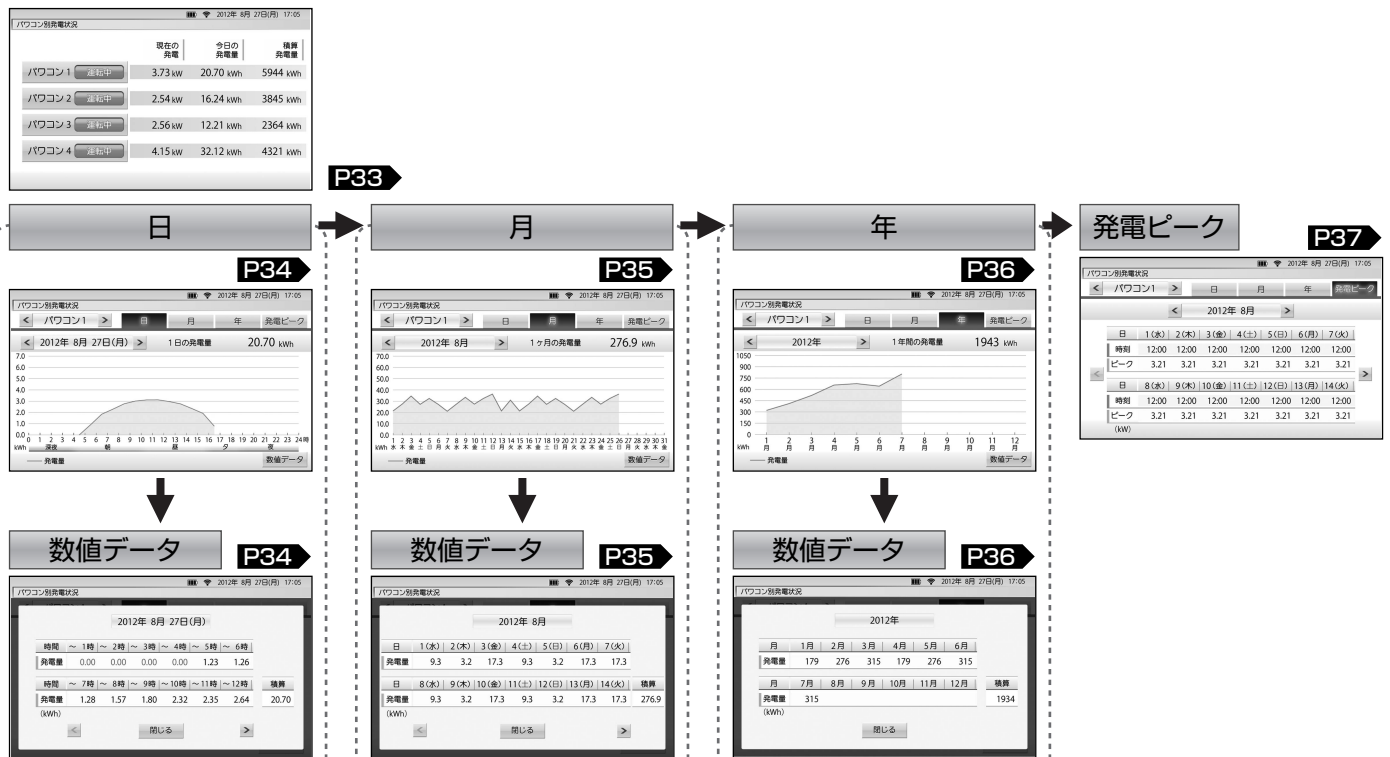
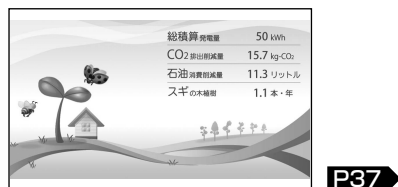
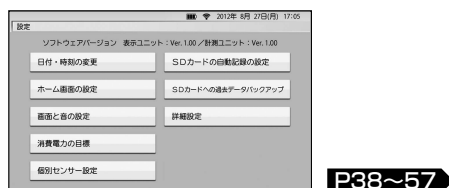
日	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)
時刻	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
ピーク	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21
日	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)
時刻	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
ピーク	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21	3.21

(kW)

5. 環境貢献画面

P37

設定画面

P38〜57

各画面に表示される電力量および数値について

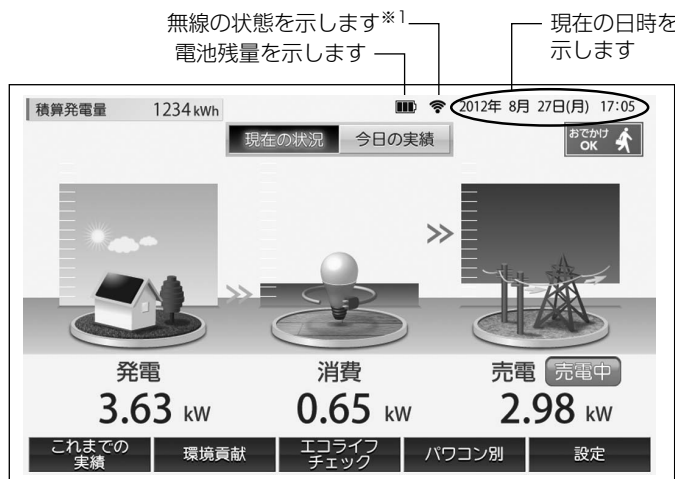
- 「これまでの実績」「個別センサー」「パワコン別」の各画面に表示される数値※は、四捨五入による数値のため、実際の数値と完全には一致しない場合があります。
  ※ある1日分の積算値、ある1ヶ月分の積算値、ある1年分の積算値。
- 買取制度設定※が「余剰買取制度設定」の場合、「これまでの実績」の数値データ画面に表示される数値は、四捨五入による誤差のため、「発電量＋買電量＝消費量＋売電量」とならない場合があります。
  ※買取制度設定の内容についてはお買上げの取扱販売店にご確認ください。

1. ホーム画面

ホーム画面には「現在の状況」と「今日の実績」の2つの表示があります。
現在の状況ボタンと今日の実績ボタンを押すことでホーム画面を切替えることができます。

- ホーム画面のレイアウトはお好みによって選択できます。P41〜48
- 画面の明るさや操作音は変更できます。P49

現在の状況

現在の積算発電量、発電電力、消費電力、売電電力／買電電力を表示します。

※１無線状態を示すアンテナマークは（通信可）、（通信不可）の２段階です。
※２「おでかけチェック」は初期設定では OFF になっています。

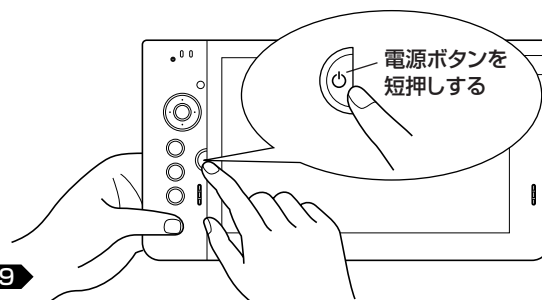
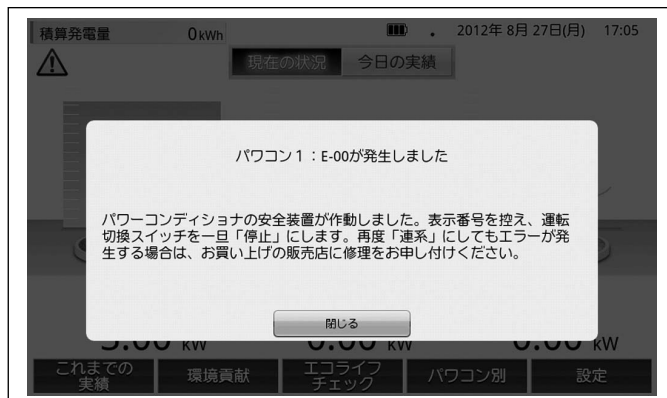
ボタンなまえ	内容
今日の実績	今日の実績画面に切替えます
これまでの実績	これまでの実績画面に切替えます
環境貢献	環境貢献画面に切替えます
エコライフチェック	エコライフチェック画面に切替えます
パワコン別	パワコン別画面に切替えます
設定	設定画面に切替えます

表示項目	内容
積算発電量	本機設置以降の発電電力量の積算値を示します
おでかけOK	現在の消費電力がおでかけチェック（※2）にて設定した消費電力値以下となっているときに表示されます
発電	現在の発電電力を示します
消費	現在の消費電力を示します
売電または買電	現在の売電電力または買電電力を示します ※全量買取制度の設定の場合は、売電＝発電のため、「発電」「消費」「買電」の表示となります。

表示ユニットの画面が低輝度または消灯した場合

表示ユニットは省電力のために、一定時間何もしない状態が続くと低輝度状態を経て自動的に消灯します。また、電源ボタンを短押し（一瞬だけ押すこと）しても消灯します。画面が消灯しているときは、いずれかのボタンを押すことで画面が表示されます。

- 画面が消灯した状態では、計測ユニットとの通信が10分に1回となり、通信頻度が低く抑えられます。また、省電力のほかに、電池の寿命を長くする効果もあります。使用しない時は自動的に消灯する前に電源ボタンを短押し（一瞬だけ押すこと）して、画面を消灯することをお勧めします。但し、再度画面を点灯する際には、通信復帰に時間がかかる場合があります。
- バックライトが低輝度モードになるまでの時間は変更できます。P49
- 工場出荷時の設定は1分です。

電源ボタンを短押しする

エラー発生画面が表示されたら

画面内の指示に従ってください。
閉じるボタンを押すと元の画面に戻ります。

画面内に⚠が表示されたら

画面内の⚠にタッチすると、エラー内容が表示されます。画面内の指示に従ってください。

今日の実績

現在の積算発電量と昨日および今日の消費電力量、売電電力量、買電電力量を表示します。

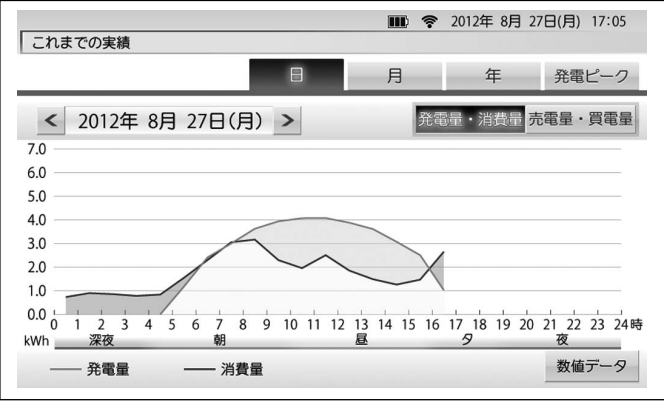
ボタンなまえ	内容
現在の状況	現在の状況画面に切替えます
これまでの実績	これまでの実績画面に切替えます
環境貢献	環境貢献画面に切替えます
エコライフチェック	エコライフチェック画面に切替えます
パワコン別	パワコン別画面に切替えます
設定	設定画面に切替えます

表示項目	内容
積算発電量	機器設置以降の発電電力量の積算値を示します
おでかけOK	現在の消費電力がおでかけチェック※1にて設定した消費電力値以下となっているときに表示されます
発電量	昨日と今日の発電電力量を示します
消費量	昨日と今日の消費電力量を示します
売電量	昨日と今日の売電電力量を示します
買電量	昨日と今日の買電電力量を示します

※1：「おでかけチェック」は初期設定ではOFFになっています。

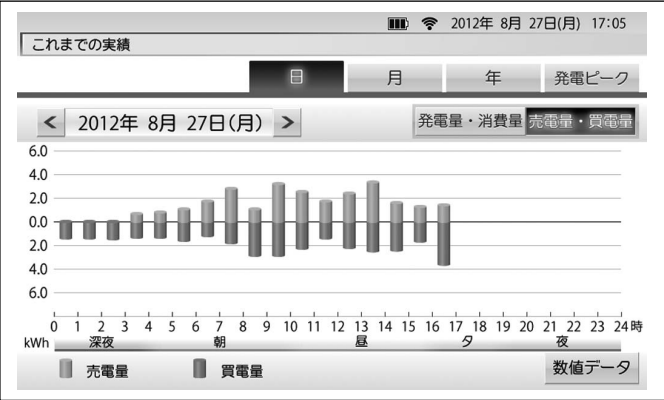
2. これまでの実績画面

発電量・消費量グラフ（日）

時刻ごとの発電電力量、消費電力量をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前日に戻ります
＞	翌日に進みます
月	実績（月）画面に切替えます
年	実績（年）画面に切替えます
発電ピーク	発電ピーク画面に切替えます
売電量・買電量	売電量・買電量グラフ（日）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⑤（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
発電量	時刻ごとの発電電力量を示します
消費量	時刻ごとの消費電力量を示します

売電量・買電量グラフ（日）

時刻ごとの売電電力量、買電電力量をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前日に戻ります
＞	翌日に進みます
月	実績（月）画面に切替えます
年	実績（年）画面に切替えます
発電ピーク	発電ピーク画面に切替えます
発電量・消費量	発電量・消費量グラフ（日）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⑤（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
売電量	時刻ごとの売電電力量を示します
買電量	時刻ごとの買電電力量を示します

数値データ（日）

時刻ごとの発電電力量、消費電力量、売電電力量、買電電力量を表示します。

時間	～ 1時	～ 2時	～ 3時	～ 4時	～ 5時	～ 6時	積算
発電量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	20.70
消費量	0.34	0.15	0.16	0.14	0.17	0.34	13.63
売電量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	18.16
買電量	0.34	0.15	0.16	0.14	0.17	0.34	10.12

- 小数点以下2桁目では四捨五入による誤差により、「発電量＋買電量＝消費量＋売電量」とならない場合があります。
- 発電量の積算値と、パワコン別の積算発電量が完全に一致しない場合があります。
- 画面に表示される数値は四捨五入による誤差により、完全に一致しない場合があります。

ボタンなまえ	内容
＜	時刻が戻ります
＞	時刻が進みます
閉じる ⑤（表示ユニットの戻るボタン）	前の画面（発電量・消費量グラフ（日）画面または売電量・買電量グラフ（日）画面）に戻ります

表示項目	内容
発電量	時刻ごとの発電電力量を示します
消費量	時刻ごとの消費電力量を示します
売電量	時刻ごとの売電電力量を示します
買電量	時刻ごとの買電電力量を示します

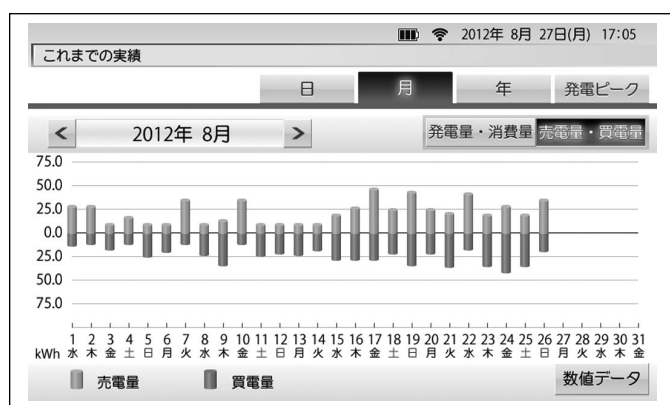
発電量・消費量グラフ（月）

日にちごとの発電電力量、消費電力量をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
<	先月に戻ります
>	翌月に進みます
日	実績（日）画面に切替えます
年	実績（年）画面に切替えます
発電ピーク	発電ピーク画面に切替えます
売電量・買電量	売電量・買電量グラフ（月）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
発電量	日にちごとの発電電力量を示します
消費量	日にちごとの消費電力量を示します

売電量・買電量グラフ（月）

日にちごとの売電電力量、買電電力量をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
<	先月に戻ります
>	翌月に進みます
日	実績（日）画面に切替えます
年	実績（年）画面に切替えます
発電ピーク	発電ピーク画面に切替えます
発電量・消費量	発電量・消費量グラフ（月）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
売電量	日にちごとの売電電力量を示します
買電量	日にちごとの買電電力量を示します

数値データ（月）

日にちごとの発電電力量、消費電力量、売電電力量、買電電力量を表示します。

日	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)	積算
発電量	9.3	3.2	17.3	9.3	3.2	17.3	9.3	276.9
消費量	20.0	20.1	19.8	20.0	20.1	19.8	20.0	529.8
売電量	3.3	3.0	10.2	3.3	3.0	10.2	3.3	402.2
買電量	24.0	19.2	13.2	24.0	19.2	13.2	24.0	301.2

- 小数点以下1桁目では四捨五入による誤差により、「発電量＋買電量＝消費量＋売電量」とならない場合があります。
- 発電量の積算値と、パワコン別の積算発電量が完全に一致しない場合があります。
- 画面に表示される数値は四捨五入による誤差により、完全に一致しない場合があります。

ボタンなまえ	内容
<	日にちが戻ります
>	日にちが進みます
閉じる （表示ユニットの戻るボタン）	前の画面（発電量・消費量グラフ（月）画面または売電量・買電量グラフ（月）画面）に戻ります

表示項目	内容
発電量	日にちごとの発電電力量を示します
消費量	日にちごとの消費電力量を示します
売電量	日にちごとの売電電力量を示します
買電量	日にちごとの買電電力量を示します

2. これまでの実績画面　つづき

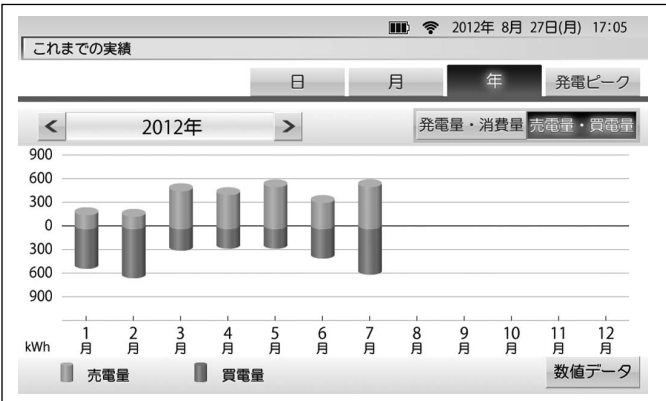
発電量・消費量グラフ（年）

月ごとの発電電力量、消費電力量をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前年に戻ります
＞	翌年に進みます
日	実績（日）画面に切替えます
月	実績（月）画面に切替えます
発電ピーク	発電ピーク画面に切替えます
売電量・買電量	売電量・買電量グラフ（年）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
発電量	月ごとの発電電力量を示します
消費量	月ごとの消費電力量を示します

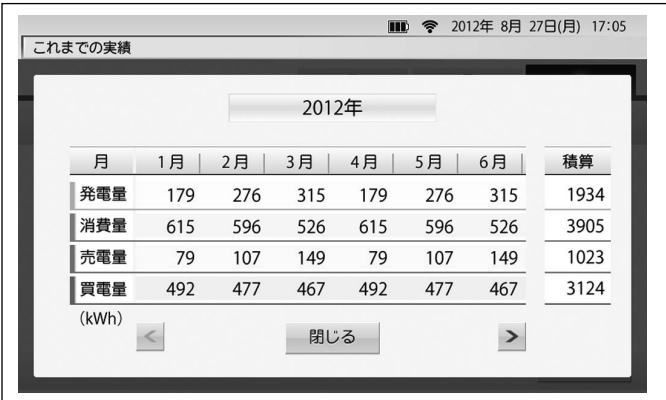
売電量・買電量グラフ（年）

月ごとの売電電力量、買電電力量をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前年に戻ります
＞	翌年に進みます
日	実績（日）画面に切替えます
月	実績（月）画面に切替えます
発電ピーク	発電ピーク画面に切替えます
発電量・消費量	発電量・消費量グラフ（年）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
売電量	月ごとの売電電力量を示します
買電量	月ごとの買電電力量を示します

数値データ（年）

月ごとの発電電力量、消費電力量、売電電力量、買電電力量を表示します。

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	積算
発電量	179	276	315	179	276	315	1934
消費量	615	596	526	615	596	526	3905
売電量	79	107	149	79	107	149	1023
買電量	492	477	467	492	477	467	3124

ボタンなまえ	内容
＜	月が戻ります
＞	月が進みます
閉じる	前の画面（発電量・消費量グラフ（年）画面または売電量・買電量グラフ（年）画面）に戻ります
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	

表示項目	内容
発電量	月ごとの発電電力量を示します
消費量	月ごとの消費電力量を示します
売電量	月ごとの売電電力量を示します
買電量	月ごとの買電電力量を示します

ピーク値　数値データ

日にちごとの発電電力のピーク値とその時刻を表示します。

ボタンなまえ	内容
＜（日付）	先月に戻ります
＞（日付）	翌月に進みます
日	実績（日）画面に切替ります
月	実績（月）画面に切替ります
年	実績（年）画面に切替ります
＜（データ）	2週間戻ります
＞（データ）	2週間進みます
（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

表示項目	内容
ピーク	日にちごとの発電ピーク電力量とその時刻を示します

3. エコライフチェック画面

トップ画面

個別電力計測用電流センサー、省エネ目標チェック、時間帯別消費電力の表示を選択することができます。
画面中の「個別センサー」とは、「個別電力計測用電流センサー」のことです。

※エアコンを設定していない場合は、下図の画面が表示されます。

ボタンなまえ	内容
個別センサー	個別センサー画面に切替ります 個別センサーが接続されていない場合は、選択できません P28～31
省エネ目標チェック	省エネ目標チェック画面に切替ります P32
時間帯別消費電力	時間帯別消費電力画面に切替ります P32
個別エアコン操作	エアコンを設定している場合のみ表示されます。エアコン操作については「エアコン設定／操作説明書」（別冊）を参照してください。
↺（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

個別センサー

個別電力計測用電流センサーごとの現在の消費電力を表示します。

※画面は設定の例を示しています。

個別センサー	ボタンなまえ（設定例）	内容
1	リビング	個別センサー画面に切替えます
2	ダイニング	個別センサー画面に切替えます
3	エアコン	個別センサー画面に切替えます
4	洗濯機	個別センサー画面に切替えます
5	キッチン	個別センサー画面に切替えます
6	IHクッキングヒーター	個別センサー画面に切替えます
7	子ども部屋	個別センサー画面に切替えます
	↺（表示ユニットの戻るボタン）	エコライフチェック画面のトップ画面に戻ります

- ボタンなまえ（個別センサーの名称）とアイコンは個々に設定することができます。P50
- 接続していないセンサーは、表示されません。
- 適合パワーコンディショナ3台目または4台目、適合外パワーコンディショナ1台目または2台目および外部発電機（エコウィル、エネファームなど）を接続した場合は、個別電力計測用電流センサー6と個別電力計測用電流センサー7は表示されません。
- 設置されている個別電力計測用電流センサーで家中の消費を全て網羅している場合、各個別電力計測用電流センサーの電力の合計が家中の消費電力と異なる場合があります。

個別センサー　グラフ（日）

全体の消費電力量と個別電力計測用電流センサーごとの消費電力量を時刻ごとにグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前日に戻ります
＞	翌日に進みます
月	個別センサーグラフ（月）画面に切替えます
年	個別センサーグラフ（年）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	個別センサー画面に戻ります

表示項目	内容
家全体	家全体の消費電力量を示します
個別	選択した個別センサー（図ではリビング・ダイニング）の消費電力量を示します

個別センサー　数値データ（日）

全体の消費電力量と個別電力計測用電流センサーごとの消費電力量を時刻ごとに表示します。

時間	～ 1時	～ 2時	～ 3時	～ 4時	～ 5時	～ 6時
全体	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51
個別	0.34	0.15	0.16	0.14	0.17	0.34

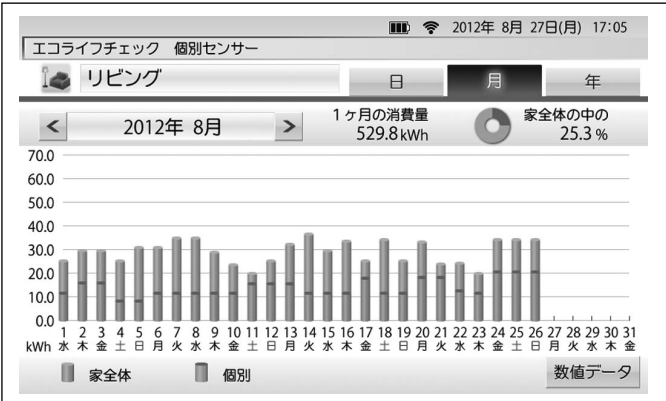
時間	～ 7時	～ 8時	～ 9時	～10時	～11時	～12時	積算
全体	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	0.51	20.70
個別	0.34	0.15	0.16	0.14	0.17	0.34	13.63

ボタンなまえ	内容
閉じる	前の画面（個別センサーグラフ（日）画面）に切替えます
＜	前の時間帯に戻ります
＞	次の時間帯に進みます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	個別センサーグラフ（日）に戻ります

表示項目	内容
全体	家全体の消費電力量を示します
個別	選択した個別センサーの消費電力量を示します

3. エコライフチェック画面　つづき

個別センサー　グラフ（月）

全体の消費電力量と個別電力計測用電流センサーごとの消費電力量を日にちごとにグラフ形式で表示し

ボタンなまえ	内容
＜	先月に戻ります
＞	翌月に進みます
日	個別センサーグラフ（日）画面に切替えます
年	個別センサーグラフ（年）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
↺（表示ユニットの戻るボタン）	個別センサー画面に戻ります

表示項目	内容
家全体	家全体の消費電力量を示します
個別	選択した個別センサー（図ではリビング・ダイニング）の消費電力量を示します

個別センサー　数値データ（月）

全体の消費電力量と個別電力計測用電流センサーごとの消費電力量を日にちごとに表示します。

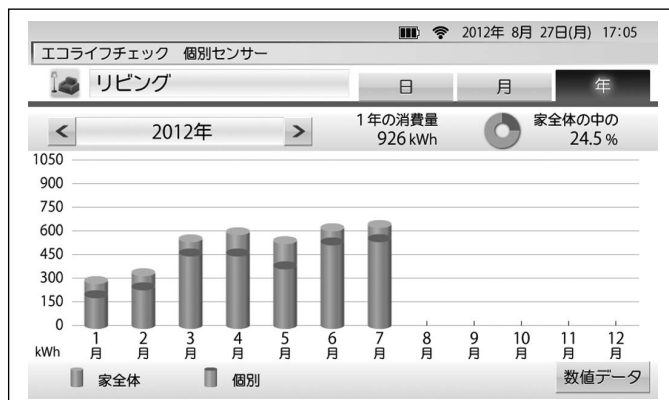
日	1(水)	2(木)	3(金)	4(土)	5(日)	6(月)	7(火)
全体	20.0	20.1	19.8	20.0	20.1	19.8	20.0
個別	5.4	3.6	5.4	3.6	5.4	3.6	3.6

日	8(水)	9(木)	10(金)	11(土)	12(日)	13(月)	14(火)	積算
全体	20.0	20.1	19.8	20.0	20.1	19.8	20.0	529.8
個別	5.4	4.7	5.4	4.7	5.4	4.7	4.7	123.6

ボタンなまえ	内容
閉じる	前の画面（個別センサーグラフ（月）画面）に切替えます
＜	2週間戻ります
＞	2週間進みます
↺（表示ユニットの戻るボタン）	個別センサーグラフ（月）に戻ります

表示項目	内容
全体	家全体の消費電力量を示します
個別	選択した個別センサーの消費電力量を示します

個別センサー　グラフ（年）

全体の消費電力量と個別電力計測用電流センサーごとの消費電力量を月ごとにグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前年に戻ります
＞	翌年に進みます
日	個別センサーグラフ（日）画面に切替えます
月	個別センサーグラフ（月）画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替ります
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	個別センサー画面に戻ります

表示項目	内容
家全体	家全体の消費電力量を示します
個別	選択した個別センサー（図ではリビング・ダイニング）の消費電力量を示します

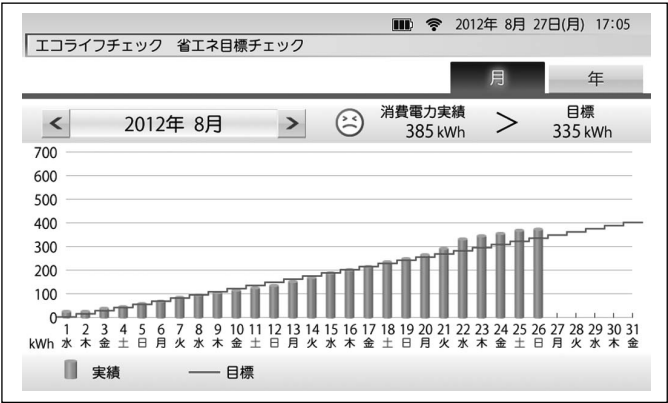
個別センサー　数値データ（年）

全体の消費電力量と個別電力計測用電流センサーごとの消費電力量を月ごとに表示します。

ボタンなまえ	内容
閉じる	前の画面（個別センサーグラフ（年）画面）に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	個別センサーグラフ（年）に戻ります

表示項目	内容
全体	家全体の消費電力量を示します
個別	選択した個別センサーの消費電力量を示します

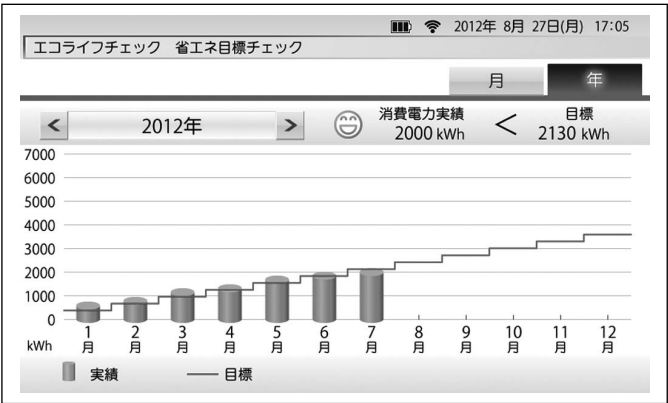
省エネ目標チェック（月）

日にちごとの省エネ目標値と実際の値をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	先月に戻ります
＞	翌月に進みます
年	エコライフチェック（年）画面に切替えます
（表示ユニットの戻るボタン）	エコライフチェック画面のトップ画面に戻ります

表示項目	内容
実績	実際の消費電力量の積算値を示します
目標	設定した目標消費電力量の積算値を示します

- 工場出荷時の値は1日あたり10.00kWhです。
- 1日あたりの目標消費電力量の値は変更できます。P49
- 消費電力の実績が目標以内に納まると顔マークが 、目標ををオーバーすると になります。

省エネ目標チェック（年）

月ごとの省エネ目標値と実際の値をグラフ形式で表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	前年に戻ります
＞	翌年に進みます
月	エコライフチェック（月）画面に切替えます
（表示ユニットの戻るボタン）	エコライフチェック画面のトップ画面に戻ります

表示項目	内容
実績	実際の消費電力量の積算値を示します
目標	設定した目標消費電力量の積算値を示します

- 工場出荷時の値は1日あたり10.00kWhです。
- 1日あたりの目標消費電力量の値は変更できます。P49

時間帯別消費電力

指定された期間の消費電力の合計を時間帯ごとにグラフに表示します。

ボタンなまえ	内容
▲	日付が進みます
▼	日付が戻ります
期間確定	期間の指定が確定した後、期間確定ボタンを押すことにより消費電力の合計を時間帯ごとにグラフに表示します
（表示ユニットの戻るボタン）	エコライフチェック画面のトップ画面に戻ります

- 時間帯は2個から最大6個まで設定できます。P54
- 期間を長く設定すると、期間設定を押してから表示が出るまでの時間が長くなります。
- 蓄積データの中の最大2年間を表示できます。

4. パワコン別画面

パワコン別　発電状況一覧

パワコンごとの運転状況と発電量を表示します。

※接続の設定がされているパワーコンディショナだけが表示されます。

ボタンなまえ	内容
パワコン1	パワコン別（パワコン1）グラフ（日）画面に切替えます
パワコン2	パワコン別（パワコン2）グラフ（日）画面に切替えます
パワコン3	パワコン別（パワコン3）グラフ（日）画面に切替えます
パワコン4	パワコン別（パワコン4）グラフ（日）画面に切替えます
↺（表示ユニットの戻るボタン）	ホーム画面に戻ります

●パワコン別グラフ（日）P34

●パワーコンディショナ1、2と3、4で表示と内容が異なります。

■パワーコンディショナ1、2の運転状況の表示と内容

表示	内容
運転中	パワーコンディショナが発電中です。
停止中	パワーコンディショナが発電を停止しています。
夜間停止	夜間のためパワーコンディショナの電源が入っていません。または、パワーコンディショナの直流側開閉器が「切」になっています。
発電不足	日照が足りないため、発電していない状態です。
連系待ち	連系待ち状態です。
準備中	パワーコンディショナが発電準備中です。
停電	商用電源が停電中です。
保護待機	商用電源電圧または周波数に異常があり、運転待機中です。
自立	パワーコンディショナが自立運転※で発電中です。
エラー	パワーコンディショナにエラーが発生しています。パワーコンディショナにエラー番号が表示されていますのでご確認ください。

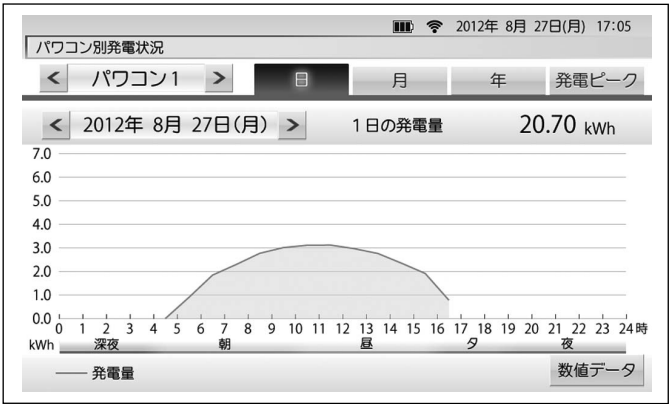
※パワーコンディショナの自立運転については、パワーコンディショナの取扱説明書をご覧ください。

■パワーコンディショナ3、4の運転状況の表示と内容

表示	内容
運転中	パワーコンディショナが連系運転で発電中です。
停止中	上記以外

パワコン別　グラフ（日）

時刻ごとの発電量をグラフ形式で表示します。

※上図は「パワコン1」の例です。

ボタンなまえ	内容
＜（パワコン）	前のパワコン番号画面に切替えます
＞（パワコン）	次のパワコン番号画面に切替えます
＜（日付）	前日に戻ります
＞（日付）	翌日に進みます
月	パワコン別（月）画面に切替えます
年	パワコン別（年）画面に切替えます
発電ピーク	パワコン別発電ピーク画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別発電状況一覧に戻ります

表示項目	内容
1日の発電量	1日の発電量の積算値を示します
発電量	時刻ごとの発電量を示します

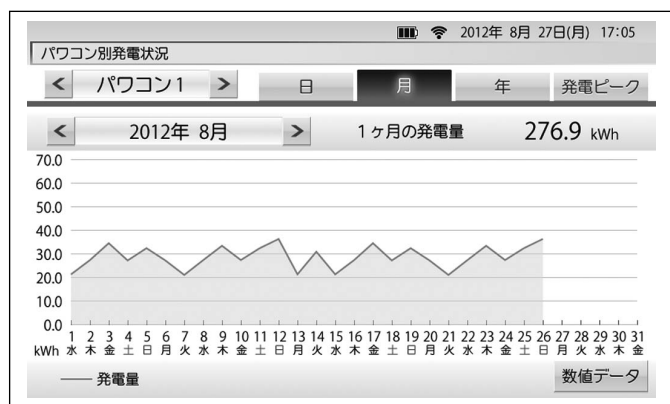
パワコン別　数値データ（日）

時刻ごとの発電量と積算値を表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	午前のデータに切替えます
＞	午後のデータに切替えます
閉じる	前の画面（パワコン別グラフ（日）画面）に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別グラフ（日）に戻ります

表示項目	内容
発電量	時刻ごとの発電量を示します

パワコン別　グラフ（月）

日にちごとの発電量をグラフ形式で表示します。

※上図は「パワコン1」の例です。

ボタンなまえ	内容
＜（パワコン）	前のパワコン番号画面に切替えます
＞（パワコン）	次のパワコン番号画面に切替えます
＜（日付）	先月に戻ります
＞（日付）	翌月に進みます
日	パワコン別（日）画面に切替えます
年	パワコン別（年）画面に切替えます
発電ピーク	パワコン別発電ピーク画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
↺（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別発電状況一覧に戻ります

表示項目	内容
1ヶ月の発電量	1ヶ月の発電量の積算値を示します
発電量	日にちごとの発電量を示します

パワコン別　数値データ（月）

日にちごとの発電量と積算値を表示します。

ボタンなまえ	内容
＜	2週間前のデータに切替えます
＞	2週間後のデータに切替えます
閉じる	前の画面（パワコン別グラフ（月）画面）に切替えます
↺（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別グラフ（月）に戻ります

表示項目	内容
発電量	日にちごとの発電量を示します

パワコン別　グラフ（年）

月ごとの発電量をグラフ形式で表示します。

※上図は「パワコン1」の例です。

ボタンなまえ	内容
＜（パワコン）	前のパワコン番号画面に切替えます
＞（パワコン）	次のパワコン番号画面に切替えます
＜（日付）	前年に戻ります
＞（日付）	翌年に進みます
日	パワコン別（日）画面に切替えます
月	パワコン別（月）画面に切替えます
発電ピーク	パワコン別発電ピーク画面に切替えます
数値データ	数値データ画面に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別発電状況一覧に戻ります

表示項目	内容
1年間の発電量	1年間の発電量の積算値を示します
発電量	1ヶ月ごとの発電量を示します

パワコン別　数値データ（年）

月ごとの発電量と積算値を表示します。

ボタンなまえ	内容
閉じる	前の画面（パワコン別グラフ（月）画面）に切替えます
⟲（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別グラフ（年）に戻ります

表示項目	内容
発電量	1ヶ月ごとの発電量を示します

パワコン別　発電ピーク

日にちごとの発電した電力のピーク値とそのときの時刻を表示します。

※上図は「パワコン1」の例です。

ボタンなまえ	内容
＜（パワコン）	前のパワコン番号画面に切替えます
＞（パワコン）	次のパワコン番号画面に切替えます
＜（日付）	2週間戻ります
＞（日付）	2週間進みます
日	パワコン別（日）画面に切替えます
月	パワコン別（月）画面に切替えます
年	パワコン別（年）画面に切替えます
↺（表示ユニットの戻るボタン）	パワコン別発電状況一覧に戻ります

表示項目	内容
ピーク	1日ごとの発電量のピークとその時刻を示します

5. 環境貢献画面

環境貢献

現在の積算発電量、CO_2排出削減量、石油消費削減量とスギの木植樹に換算した値を表示するとともに、画面が発電量に応じてステップアップします。ステップアップすると、ホーム画面の環境貢献ボタンに i が表示されます。
また、画面が消灯している時は通知ランプが緑色に点滅します。

※画面内にリセットボタンが表示された場合、リセットボタンを押すと本画面（初期画面）に戻ります。
※リセットしても数値は保持されます。

↺（表示ユニットの戻るボタン）でホーム画面に戻ります。

総積算発電量	本機設置以降の発電量の積算値を示します
CO_2排出削減量	太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で排出されるCO_2の量を、太陽光発電により削減できたとして換算した値です
石油消費削減量	太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で消費する石油の量を、太陽光発電により削減できたとして換算した値です
スギの木植樹	太陽光発電で削減できるCO_2排出量を、1年間に1本のスギの木が吸収するCO_2の量に換算して、相当するスギの木の本数です

● 各換算係数（環境貢献度換算係数）の工場出荷時の値は以下のとおりです。

CO_2換算係数	0.3145kg-CO_2/kWh
石油換算係数	0.2270L/kWh
スギの木換算係数	0.0225本・年/kWh

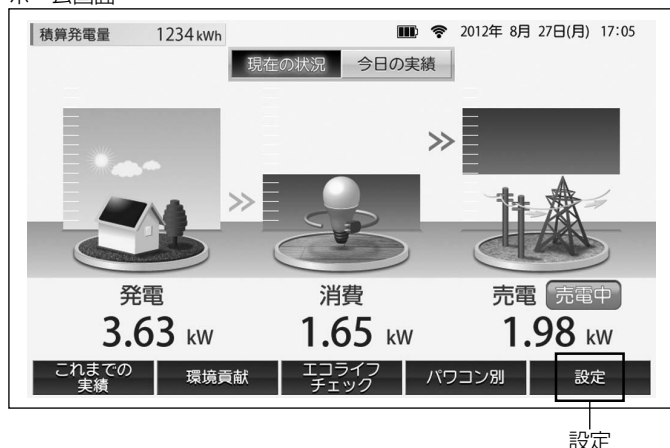
● 環境貢献度換算係数は変更できます。P55

設定画面

設定画面トップ

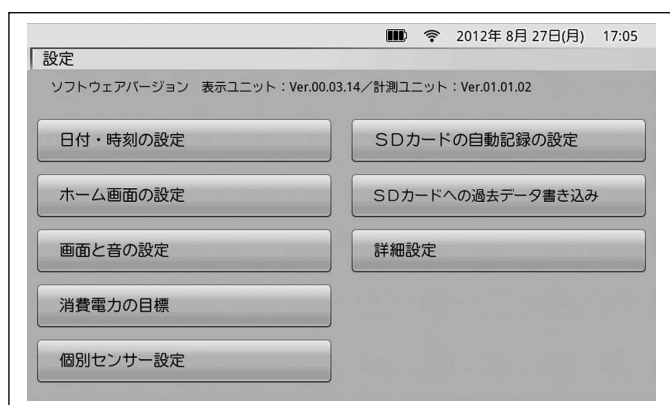
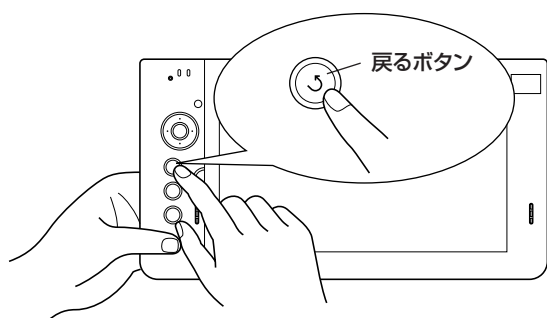
日付・時刻の変更、ホーム画面の設定、画面と音の設定、消費電力の目標、個別電力計測用電流センサー設定、SDカードへの自動記録の設定、SD カードへの過去データ書き込み、詳細設定の各設定項目を選択することができます。

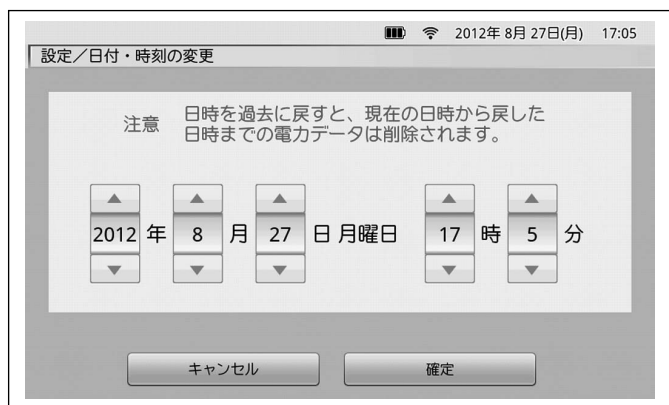
ホーム画面

設定

1 ホーム画面（P22, 23）から「設定」を選択します。

● 設定画面が表示されます。

2 設定を変更したい項目を選択します。

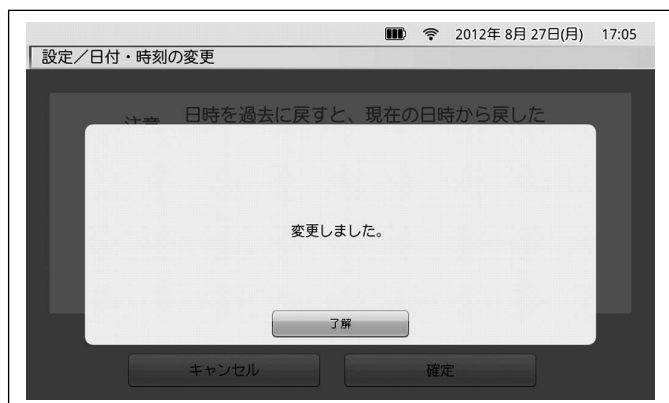
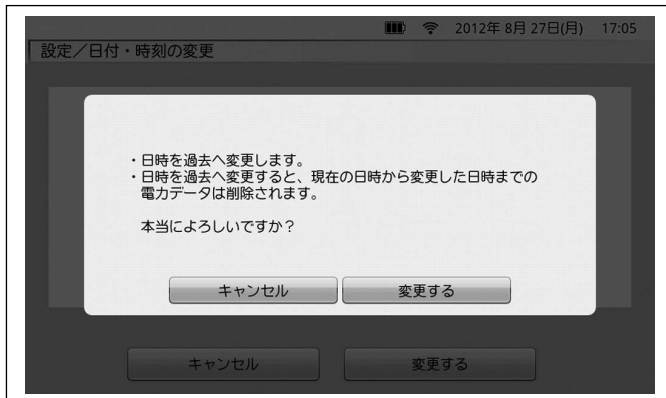
ボタンなまえ	内容
日付・時刻の変更	日付・時刻の変更画面に切替えます P39～40
ホーム画面の設定	ホーム画面の設定画面に切替えます P41～48
画面と音の設定	画面と音の設定画面に切替えます P49
消費電力の目標	消費電力の目標画面に切替えます P49
個別センサー設定	個別センサー設定画面に切替えます P50
SDカードへの自動記録の設定	SDカードへの自動記録の設定画面に切替えます P51
SDカードへの過去データ書き込み	SDカードへこれまでに収集された電力情報データを書き込みます P51～52
詳細設定	詳細設定画面に切替えます P53～57

3 設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押してホーム画面に戻ります。

日付・時刻の変更

日付と時刻の変更ができます。

1 設定画面（P38）から「日付・時刻の変更」を選択します。

設定／日付・時刻の変更画面が表示されます。▲または▼を押して日付・時刻を変更し、確定ボタンを押すと、計測ユニットの時刻を設定した後、設定画面に戻ります。

キャンセルボタンを押すと、設定画面に戻ります。

2 計測ユニット側の時刻を設定します。

3 変更しましたと画面に表示されます。
了解ボタンを押すと、設定画面に戻ります。

現在設定してある日付・時刻よりも過去の日付・時刻に変更しようとした場合

現在設定してある日付・時刻よりも過去の日付・時刻に変更しようとすると、日時を過去へ変更します画面が表示されます。

- 日付・時刻を過去に変更する場合は変更するボタンを押してください。変更しました画面が表示されます。
- 変更しない場合はキャンセルボタンを押してください。日付・時刻の変更画面に戻ります。

お願い

- 日時を過去へ変更すると、現在の日時から変更した日時までの電力データは削除されます。
- SDカードに書き込んだデータ（P51）は、削除されません。

2012年8月1日よりも過去の日付・時刻に変更しようとした場合

2012年8月1日よりも過去の日付・時刻に変更することはできません。
2012年8月1日よりも過去の日付・時刻に変更しようとすると、2012年8月1日以前には設定できません画面が表示されます。
了解ボタンを押すと「日付と時刻」画面に戻りますので正しい日付・時刻に変更してください。

ホーム画面の設定

ホーム画面の表示をタイプＡ（標準)、タイプＢ、マイページから選択することができます。

ボタンなまえ	内容
タイプA（標準）	タイプＡ（標準）をホーム画面に表示します
タイプB	タイプＢをホーム画面に表示します
マイページ	お好みの画面をホーム画面に表示することができます P41~48

ホーム画面の設定（マイページ）

マイページを選択するとマイページ１とマイページ２の２種類を設定することができます。

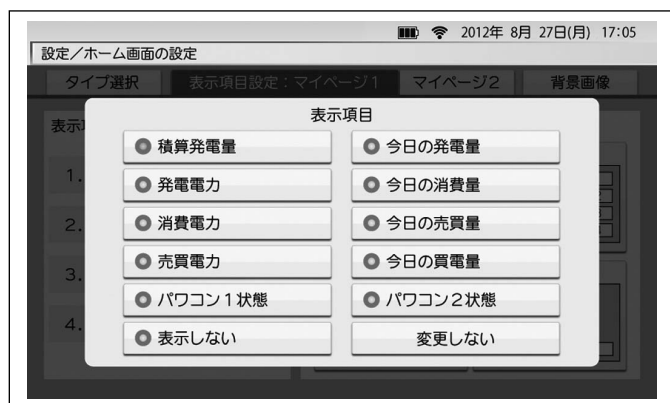
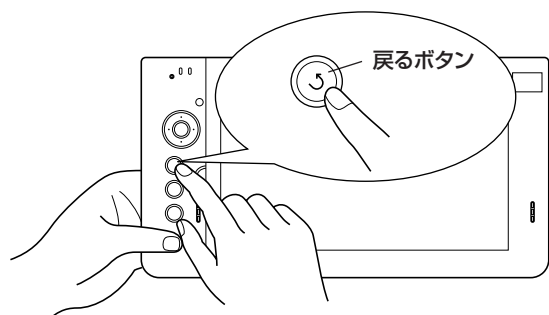
ボタンなまえ	内容
マイページ1	マイページ１画面の設定を行うことができます P42
マイページ2	マイページ２画面の設定を行うことができます P43
背景画像	マイページ１とマイページ２で共通の背景画像を選択することができます P44~48

ホームボタンを押す又は戻るボタンを押してホーム画面に戻る時にはマイページ1に戻ります。

マイページ1の設定

マイページ1の表示内容を変更できます。

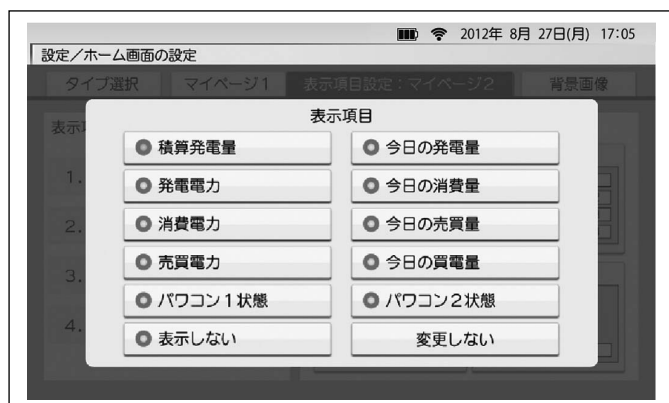
マイページ１の表示項目の配置を４種類からひとつ選択してください。

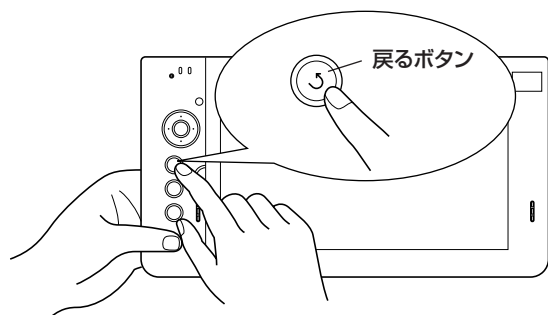
表示項目のうち変更したい項目の変更ボタンを押すと表示項目画面が表示されます。

表示する項目を選択してください。
表示項目を表示しない場合は、表示しないを選択してください。
表示項目を変更しない場合は、変更しないを選択してください。

マイページ１の表示項目と配置の設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押してください。
設定画面に戻ります。

マイページ2の設定

マイページ2の表示内容を変更できます。

マイページ２の表示項目の配置を４種類からひとつ選択してください。

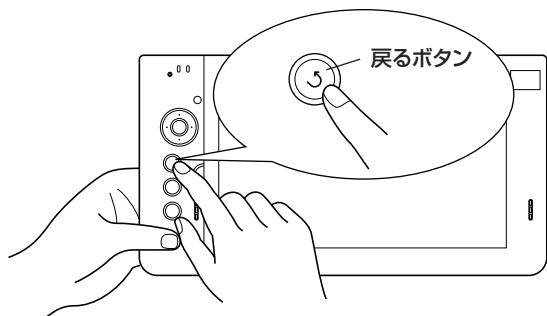
表示項目のうち変更したい項目の変更ボタンを押すと表示項目画面が表示されます。

表示する項目を選択してください。

表示項目を表示しない場合は、表示しないを選択してください。
表示項目を変更しない場合は、変更しないを選択してください。

マイページ２の表示項目と配置の設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押すことにより設定画面に戻ります。

背景画像の設定

背景画像を選択することができます。変更した背景画像は、マイページ１およびマイページ２の背景画像として反映されます。

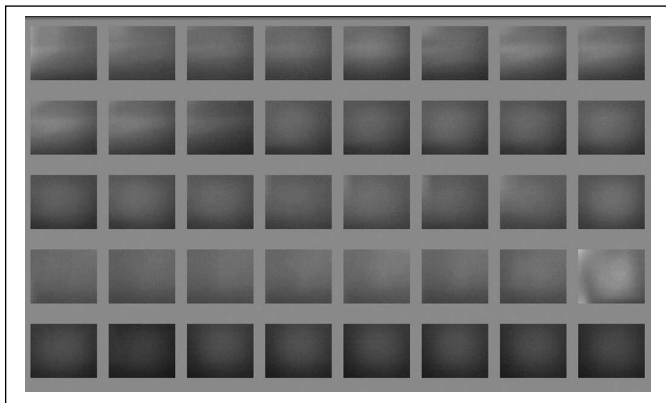
●エコガイドTABが用意している背景画像を使用する場合

表示されている背景からお好きな背景を選択してください。

背景画像の設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押してください。
設定画面に戻ります。

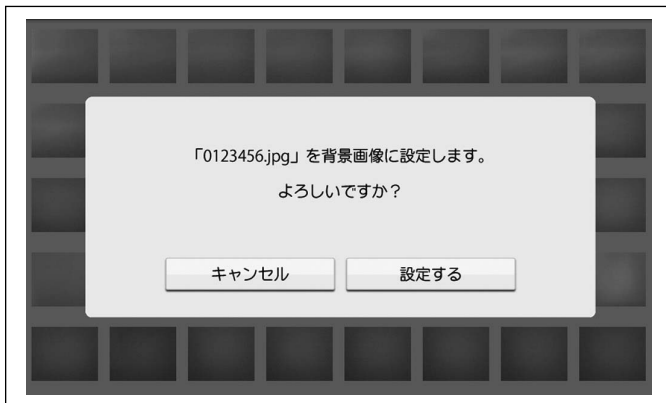
●SDカードから背景画像を選択する場合

SDカードから選択するボタンを押してください。

お好きな画像を背景に設定したい場合の格納先について

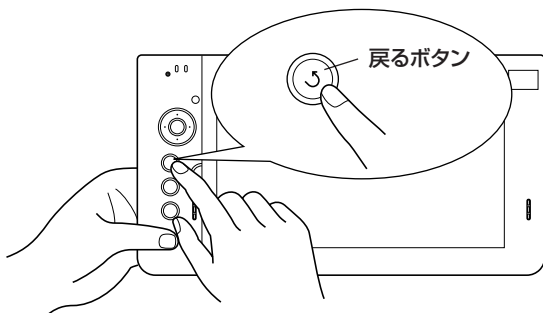
●以下のフォルダに画像を保存すると、「SDカードから選択する」で画像を選択できます。
※画像ファイルの形式はJPEGまたはPNG形式のものを使用してください。
（SDカードルート）¥DCIM¥Camera
※表示ユニットのカメラ機能を使って写真を一度撮影すると、上記のフォルダが自動的に作成されます。（撮影した画像データはフォルダ内に記録されます）

SDカード内の画像が一覧で表示されますので、お好きな画像データを選択してください。

お好きな画像を選択すると背景画像に設定します画面が表示されます。

- 画面の解像度は、WVGA（800×480）のものをご用意ください。
- 対応する画像ファイルの形式は、JPEGまたはPNG形式です。
- 対応しない解像度や画像ファイルの形式は、表示されません。

設定するボタンを押すと、選択した画像データが背景画像に選択され背景画像画面に戻ります。

キャンセルボタンを押すと、サムネイル画面に戻ります。

SDカードから選択した画像

SDカードから選択するに選択されているファイルが、現在の背景画像として選択した画像のファイル名となっていることを確認してください。

背景画像の設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押してください。
設定画面に戻ります。

設定画面　つづき

カメラを起動するボタン

●表示ユニット内蔵のカメラで撮影した画像を背景画像に選択する場合

カメラを起動するボタンを押してください。
カメラが起動します。

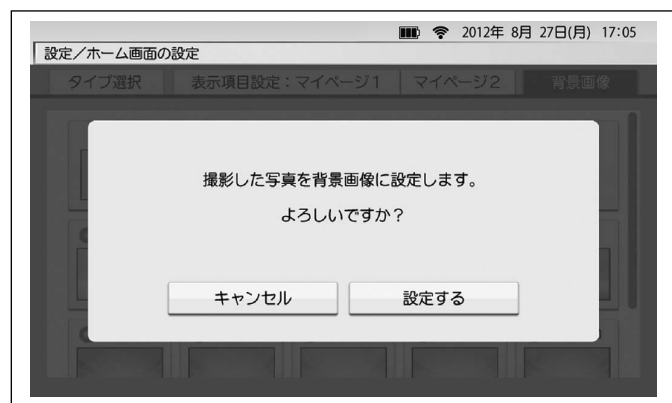
シャッターボタン

カメラが起動したらシャッターボタンでお好みの写真を撮影してください。

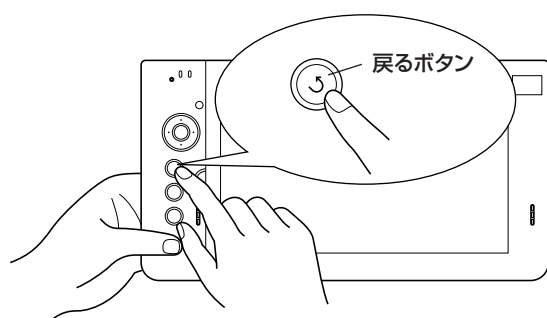
シャッターボタンを押すとシャッターボタンがオレンジ色になり、撮影を行います。
撮影が終わると確認画面が表示されます。

キャンセルボタンを押すとホーム画面の設定画面に戻ります。

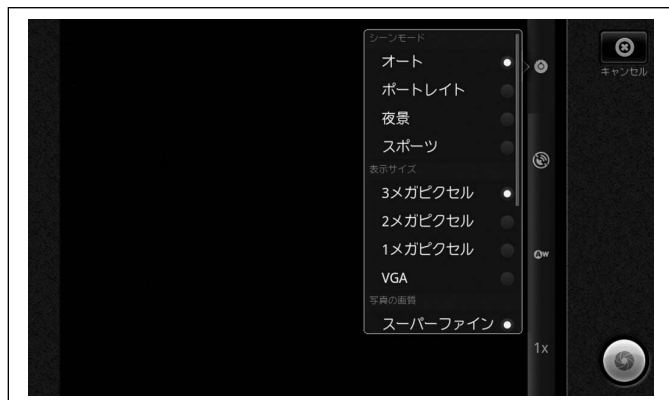
OKボタンを押すと「撮影した写真を背景画像に設定します」と画面に表示されます。
撮り直しボタンを押すとカメラに戻ります。

キャンセルボタンを押すとホーム画面の設定画面に戻ります。

設定するボタンを押すと撮影した写真が背景画像に選択され背景画像画面に戻ります。

キャンセルボタンを押すと、カメラ画面に戻ります。

「カメラを起動する」に選択されているファイルが、現在の背景画像として撮影した画像のファイル名となっていることを確認してください。
カメラの画像を選択した場合、画像の解像度は、VGA（640×480）となります。

背景画像の設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押してください。
設定画面に戻ります。

お願い カメラで撮影した画像をSDカードから消去する場合は、パソコンなどで行ってください。

撮影のヒント

シーンモード、表示サイズと写真の画質を設定することができます。
シーンモードでは、オート、ポートレイト、夜景、スポーツから選択することができます。
表示サイズでは、3メガピクセル、2メガピクセル、1メガピクセル、VGAから選択することができます。
写真の画質では、スーパーファインを有効にするか無効にするか切替えられます。

「位置情報を記録する」を設定できます。
「位置情報を記録する」ではON、OFFを設定できます。
●本設定はOFFにしてください。

ホワイトバランスを設定することができます。
ホワイトバランスでは、オート、白熱灯、昼光、蛍光灯、曇りから選択することができます。

ズームを設定することができます。
ズームでは、3x（3倍）、2x（2倍）、1x（標準）から選択することができます。

画面と音の設定

画面の明るさなどの設定と鳴らす音の設定を変更することができます。

お願い 画面を明るくすると、バッテリーによる動作時間が短くなります。また、バッテリーの寿命が短くなります。

画面の明るさを調整します。

設定	操作
自動調整	「画面の明るさを自動調整」にチェックを入れてください。
手動調整	「画面の明るさを自動調整」のチェックをはずして暗い－明るいのスライドバーを動かしてお好みの明るさに調整してください。

バックライトを低輝度にするまでの時間を調整します。

何も操作していないときに「画面バックライトを低輝度にするまでの時間」を4種類から選択することができます。

操作音を設定します。

操作時に音を鳴らす場合は「操作時に音を鳴らす」にチェックを入れてください。

音量は、表示ユニットの音量調節ボタンで調整できます。P10

確定ボタンを押すと、画面と音の設定を完了して設定画面に戻ります。

キャンセルボタンを押すと、変更を保存しないで設定画面に戻ります。

消費電力の目標

消費電力の目標値を変更することができます。

▲を押すと値が増えます

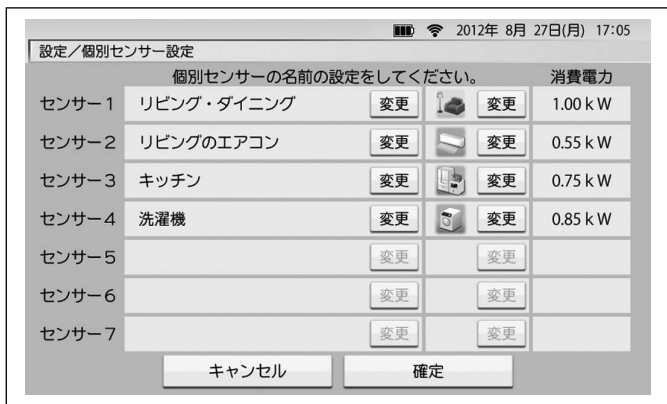
▼を押すと値が減ります

▲または▼を押して値を変更し、確定ボタンを押すと、「設定しました」と画面に表示されます。

キャンセルボタンを押すと、設定画面に戻ります。

了解ボタンを押すと、消費電力の目標の設定が完了し設定画面に戻ります。

個別センサー設定

個別センサーの表示するなまえとアイコンを変更します。

センサーのなまえを入力します。
個別センサーのなまえの横にある変更ボタンを押すと文字入力欄とソフトウェアキーボードが表示されます。
アイコン横の変更ボタンを押すとマーク選択画面が表示されます。

ソフトウェアキーボードから個別センサーにお好きななまえを入力することができます。

メモ ●ソフトウェアキーボードにつきましては、文字入力のしかたを参照してください。P17

お願い 個別センサーのなまえに入力可能な文字数は、最大で10文字までです。

センサーのアイコンを変更します。
個別センサーのアイコンの横にある変更ボタンを押すとマーク選択画面が表示されます。

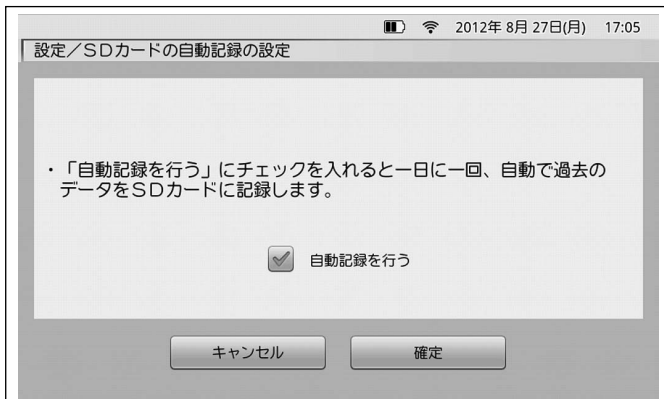
マーク選択画面が表示されましたら、お好みのアイコンを選択してください。
表示なしを選択するとアイコンは表示されません。

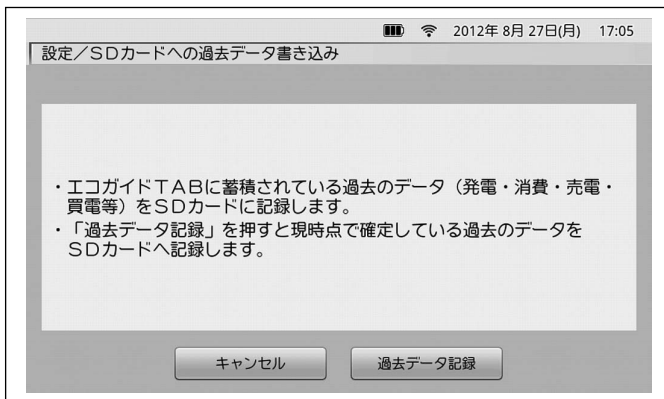
アイコンを変更しない場合は、変更しないボタンを押してください。

確定ボタンを押すと、個別センサー設定を確定し設定画面に戻ります。

キャンセルボタンを押すと、個別センサー設定を変更せず設定画面に戻ります。

SDカードへの自動記録の設定

「自動記録を行う」にチェックを入れると電力情報（発電・消費・売電・買電等）データを毎日午前0時に自動的にSDカードへ書き込み記録します。
（工場出荷時は「有効」になっています）

SDカードへの過去データ書き込み

これまでに収集された電力情報（発電・消費・売電・買電等）データをSDカードへ書き込みます。

過去データ記録ボタンを押すと「過去のデータ記録の取得中です」と表示され、SDカードに対して書き込む現時点で確定している電力情報（発電・消費・売電・買電等）データを収集し、SDカードへの書き込みを行います。

- 過去データの書き込みは、SDカード内の以下にCSV形式で保存されます。
  (SDカードルート)/PV-DR004J/History2/
  以下のファイル名の例に従い保存されます。

［保存されるファイル名の例］

2012年の年データ(月単位データ)	:2012.csv
2012年8月の月データ(日単位データ)	:201208.csv
2012年8月27日の日データ(時単位データ)	:20120827.csv
積算電力量	:integrated_val.csv

［保存されるファイル名のデータ内容］

月単位データと時単位データは下記データが順番に並んでいます。
日時/総発電電力量/売電量/買電量/消費量/
パワコン1発電量/パワコン2発電量/パワコン3発電量/
パワコン4発電量/
外部発電機発電量/
個別1消費量/個別2消費量/個別3消費量/個別4消費量/
個別5消費量/個別6消費量/個別7消費量/
その他消費量/

日単位データは上記「その他消費量」の後に、下記データが続きます。
システム最大発電電力検出時刻/システム最大発電電力/
パワコン1最大発電電力検出時刻/パワコン1最大発電電力/
パワコン2最大発電電力検出時刻/パワコン2最大発電電力/
パワコン3最大発電電力検出時刻/パワコン3最大発電電力/
パワコン4最大発電電力検出時刻/パワコン4最大発電電力/
外部発電機最大発電電力検出時刻/外部発電機最大発電電力/

積算電力量は下記の順番に下記データが並んでいます。
総発電電力量/売電量/買電量/消費量/
パワコン1発電量/パワコン2発電量/パワコン3発電量/
パワコン4発電量/
外部発電機発電量/
個別1消費量/個別2消費量/個別3消費量/個別4消費量/
個別5消費量/個別6消費量/個別7消費量/
その他消費量/

※（SDカードルート）/PV-DR004J/History内のファイルは、システムが使用するため、ファイルの操作や移動、削除は絶対に行わないでください。

お願い 上記のファイルの操作や移動、削除を行った場合は、正常に記録が行われない場合があります。

SDカードへの過去データ書き込み　つづき

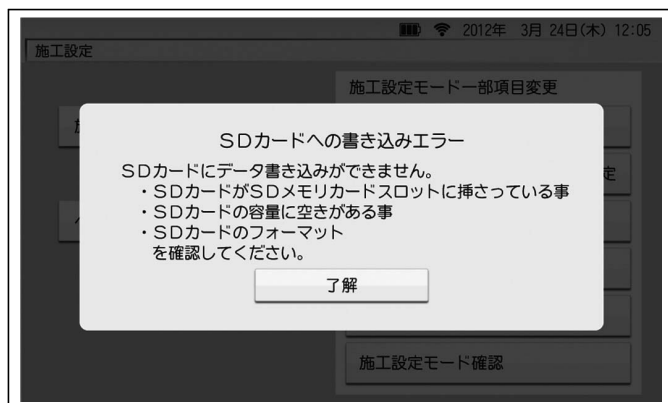
キャンセルボタンを押すと、設定画面に戻ります。

お願い　過去のデータ記録の取得中です画面が表示されているときに、SDカードを表示ユニットから抜かないでください。
データが破壊され、故障の原因となる場合があります。

SDカードへのデータの書き込みが完了すると、「記録しました」と画面に表示されます。

了解ボタンを押すと、SDカードへの過去データ書き込み操作が完了し設定画面に戻ります。

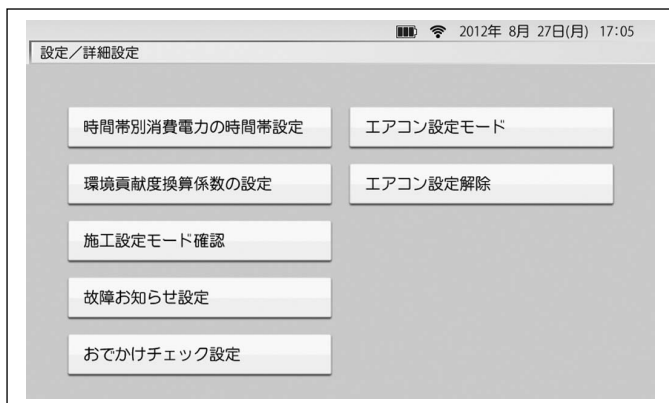
メモ　SDカードの自動記録やSDカードへの過去データ書き込みを行うと以下のようなメリットがあります。
- ●ユニット本体に記録される日（直近63日間）以前の過去データが表示ユニットで参照できる。
- ●ユニットの故障、修理等でデータが修復できない場合も、SDカードの過去データ書き込みにより表示ユニットで参照できる。

SDカードへの書き込みエラー画面が表示された場合

SDカードへの書き込みエラー画面が表示された場合、以下を確認してください。
- ●SDカードがSDカードスロットに挿入されているか？
  →挿入されていなければ挿入する。
- ●SDカードの容量に空きがあるか？
  →空きがなければ空きを作る。
- ●SDカードのフォーマットが正しいか？
  →SDカードのフォーマットは、FAT16またはFAT32とする。

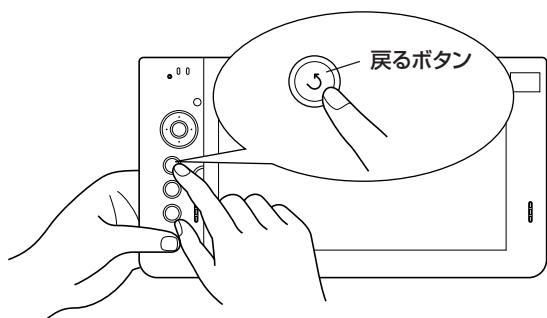
SDカードの確認が完了したら、了解ボタンを押してください。

お願い
- ●表示ユニットでは、SDカードをフォーマットすることができません。
  パソコンなど他の機器でフォーマットしてください。
- ●ご使用中のSDカードをフォーマットすると、計測ユニットで保存されているデータ以外は消去されます。
- ●SDカードの容量に空きがない場合は、カメラ画像や過去データをパソコンなどにコピーのうえ、SDカードから削除してください。

詳細設定

詳細設定では、時間帯別消費電力の時間帯設定、環境貢献度換算係数の設定、施工設定モードの確認、故障お知らせ設定とおでかけチェック設定を行うことができます。

1 設定画面（P38）から「詳細設定」を選択します。

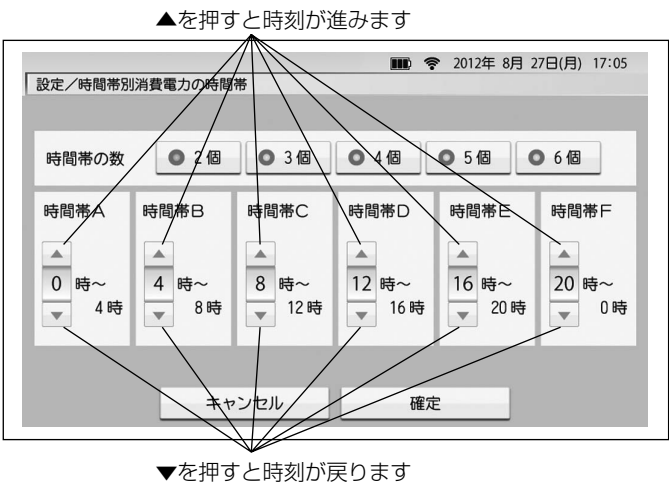
2 設定する項目を選択します。

ボタンなまえ	内容
時間帯別消費電力の時間帯設定	時間帯別消費電力の時間帯設定画面に切替えます P54
環境貢献度換算係数の設定	環境貢献度換算係数の設定画面に切替えます P55
施工設定モードの確認	施工設定モードの確認画面に切替えます P56
故障お知らせ設定	故障お知らせ設定画面に切替えます P56
おでかけチェック設定	チェック設定画面に切替えます P57
エアコン設定モード	エアコン設定モードを開始します。詳細は「エアコン設定／操作説明書」（別冊）を参照してください
エアコン設定解除	エアコン設定を解除します。詳細は「エアコン設定／操作説明書」（別冊）を参照してください

詳細設定が完了したら、表示ユニットの戻るボタンを押してください。
設定画面に戻ります。

時間帯別消費電力の時間帯設定

時間帯別消費電力を表示する個数を２個から最大６個まで設定することが可能です。

▲を押すと時刻が進みます

▼を押すと時刻が戻ります

確定ボタンを押すと、「設定しました」と画面に表示されます。

キャンセルボタンを押すと、詳細設定画面に戻ります。

了解ボタンを押すと、時間帯別消費電力の時間帯設定が完了し詳細設定画面に戻ります。

環境貢献度換算係数の設定

環境貢献度の換算係数の値を変更することができます。

▲を押すと値が増えます

▼を押すと値が減ります

初期値に戻すボタンを押すと全ての係数が初期値に戻ります。

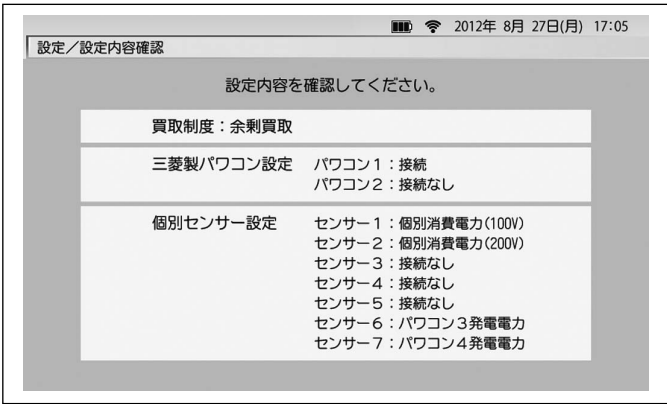
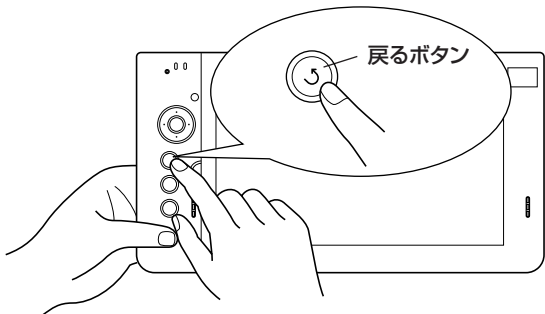
確定ボタンを押すと、「設定しました」と画面に表示されます。

キャンセルボタンを押すと、詳細設定画面に戻ります。

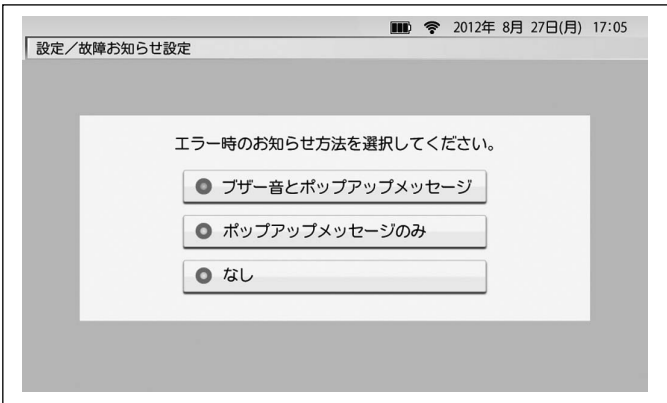
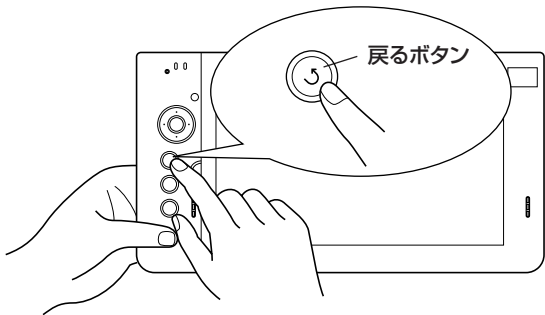
了解ボタンを押すと、環境貢献度換算係数の設定が完了し詳細設定画面に戻ります。

環境貢献度換算係数	CO_2換算係数	太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で排出されるCO_2の量を太陽光発電により削減できたとして換算する係数です。 工場出荷時の値は、0.3145kg-CO_2/kWh です。
	石油換算係数	太陽光発電で発電した電力量を石油火力発電で発電したと仮定して、石油火力発電で消費する石油の量を太陽光発電により削減できたとして換算する係数です。 工場出荷時の値は、0.2270L/kWhです。
	スギの木換算係数	太陽光発電で削減できるCO_2排出量を、1年間に1本のスギの木が吸収するCO_2の量に換算して、植樹できた本数として換算する係数です。 工場出荷時の値は、0.0225本・年/kWh です。

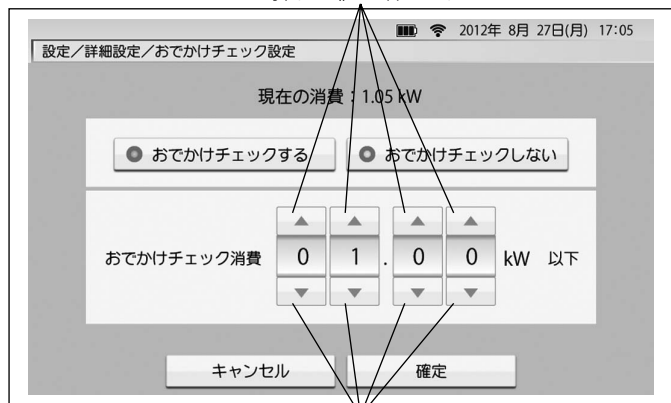
施工設定モードの確認

施工時に設定した内容が表示されます。

施工時の設定内容を確認してください。

施工時の設定内容の確認が完了しましたら、表示ユニットの戻るボタンを押すことにより設定画面に戻ります。

故障お知らせ設定

故障などエラー発生を検出したときの動作を設定します。

ボタンなまえ	内容
ブザー音とポップアップメッセージ	エラー発生時にブザー音を鳴らし、ポップアップメッセージを表示します
ポップアップメッセージのみ	エラー発生時にポップアップメッセージのみ表示します
なし	エラー発生時にブザー音、ポップアップメッセージを出しません

故障お知らせの設定が完了しましたら、表示ユニットの戻るボタンを押すことにより設定画面に戻ります。

おでかけチェック設定

おでかけチェックを有効にすると、現在の消費電力が設定した消費電力以下のときにおでかけOKアイコンがホーム画面に表示されます。（工場出荷時は、無効に設定されています）
ホーム画面におでかけOKアイコンが表示されていないときは、おでかけチェック設定にて設定した消費電力を超えていることを示していますので、家電機器の切り忘れがないかを確認してください。

▼を押すと値が減ります

おでかけチェックする	設定した消費電力以下のときにおでかけOKアイコンをホーム画面に表示します
おでかけチェックしない	おでかけOKアイコンをホーム画面に表示しません

確定ボタンを押すと、「設定しました」と画面に表示されます。

キャンセルボタンを押すと詳細設定画面に戻ります。

了解を押すと、おでかけチェック設定が完了し詳細設定画面に戻ります。

ホーム画面の表示について

「おでかけOK」表示なし
現在の消費電力が、設定した消費電力を超えています。家電機器の切り忘れなどがないかを確認してください。

「おでかけOK」表示あり
現在の消費電力が、設定した消費電力を下回っています。

初期設定値

<table>
<tr><th colspan="4">項目</th><th colspan="2">初期設定値</th></tr>
<tr><td colspan="4">日付・時刻設定</td><td colspan="2">2012年1月1日9時0分</td></tr>
<tr><td colspan="2">ホーム画面の表示</td><td colspan="2">タイプ選択</td><td colspan="2">タイプA（標準）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">画面と音の設定</td><td colspan="2">画面の明るさ</td><td colspan="2">手動調整</td></tr>
<tr><td colspan="2">画面バックライトを低輝度するまでの時間</td><td colspan="2">1分</td></tr>
<tr><td colspan="2">操作音</td><td colspan="2">操作時に音を鳴らす</td></tr>
<tr><td colspan="2">消費電力の目標</td><td colspan="2">一日の目標消費量</td><td colspan="2">10.00kWh以下</td></tr>
<tr><td colspan="2">SDカードの自動記録の設定</td><td colspan="2">自動記録をおこなう</td><td colspan="2">チェックあり（有効）</td></tr>
<tr><td rowspan="10">詳細設定</td><td colspan="3" rowspan="4">時間帯別消費電力の時間帯設定</td><td rowspan="4">4個</td><td>時間帯A　0時～6時</td></tr>
<tr><td>時間帯B　6時～12時</td></tr>
<tr><td>時間帯C　12時～18時</td></tr>
<tr><td>時間帯D　18時～24時</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="3">環境貢献度換算係数</td><td>CO_2換算係数</td><td colspan="2">0.3145kg-CO_2/kWh</td></tr>
<tr><td>石油換算係数</td><td colspan="2">0.2270L/kWh</td></tr>
<tr><td>スギの木換算係数</td><td colspan="2">0.0225本・年/kWh</td></tr>
<tr><td colspan="3">故障お知らせ設定</td><td colspan="2">ブザー音とポップアップメッセージ</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">おでかけチェック設定</td><td>おでかけチェック設定</td><td colspan="2">おでかけチェックしない</td></tr>
<tr><td>おでかけチェック消費</td><td colspan="2">5.00kW以下（「おでかけチェックする」を選んだ場合）</td></tr>
</table>

記録可能なデータ量

保存先	計測ユニット本体 表示ユニット本体
日データ	1時間ごと直近63日分
月データ	1日間ごと直近24ヶ月分
年データ	1ヶ月間ごと最大20年分

お手入れのしかた

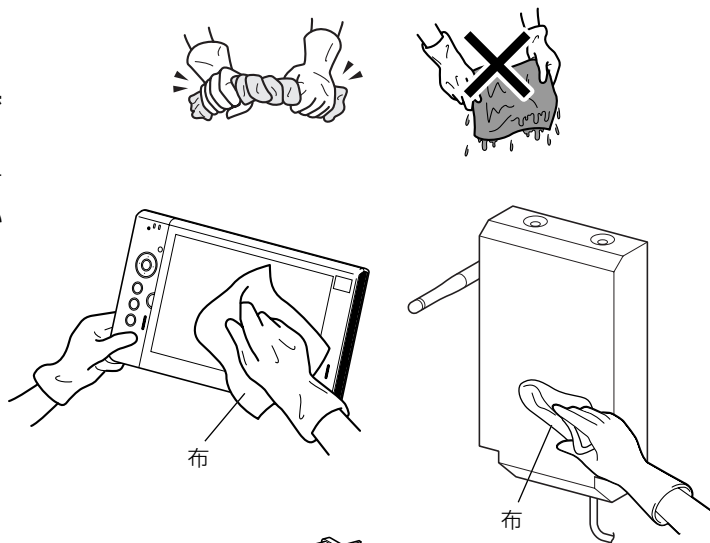
■日常のお手入れ

表示ユニット、計測ユニット、充電台の表面の汚れは、水またはぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふき取り、拭いた後は水またはぬるま湯が残らないよう乾いた布でよくふき取ってください。

- 水分が多量に残った布で拭くと製品内部に水が浸入するおそれがあり、故障の原因になりますので、必ずかたくしぼった布で拭いてください。

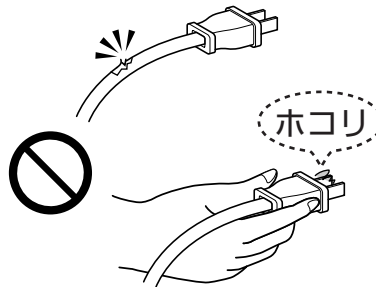
上記以外の清掃方法や下記の例にあげた溶剤を使用すると、製品表面の変質・変色の原因になります。

■清掃でご使用になれない溶剤の例

- シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤・中性洗剤・研ま剤・その他

■定期的な点検とお手入れ

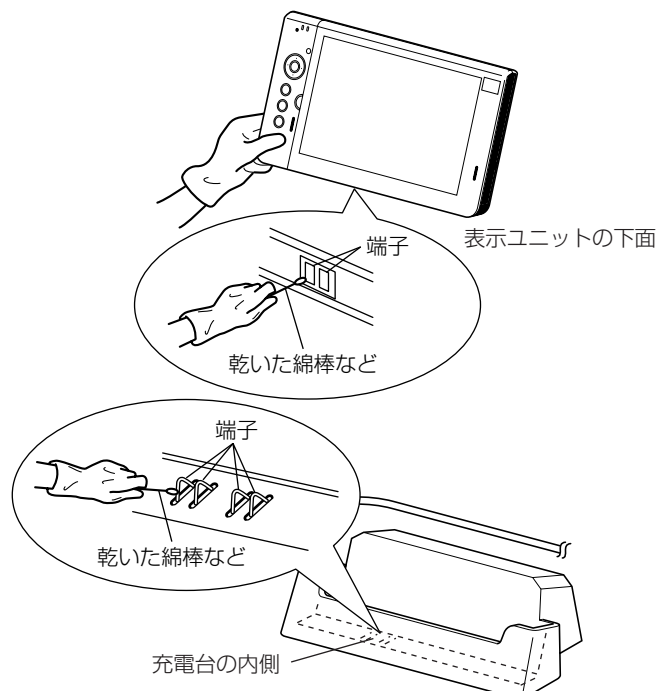
電源プラグとコードは定期的に点検してください。

①電源プラグをコンセントから抜いて点検する
- 電源プラグやコードに傷みや異常な発熱はありませんか。

②電源プラグと周囲のホコリをとり、乾いた布でふく
③点検とお手入れが終わったら、電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

⚠警告

- **充電台の端子の清掃を行う際は、電源プラグをコンセントから必ず抜く。**
  火災、やけど、感電の原因になります。
- **電源プラグやコードが傷んでいたり、ホコリがたまっているときは使用しない。**
  火災の原因になります。

■表示ユニットと充電台の端子の清掃

- 表示ユニットと充電台の端子は乾いた綿棒などで清掃してください。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりします。
- 端子を清掃する際には、端子の破損に十分注意してください。

故障かな？と思ったら

症　状	原因・処置	
表示ユニットの電源が入らない	表示ユニットのメインスイッチがONになっていない。	表示ユニットのメインスイッチをONにしてください。 P13
	表示ユニットのバッテリーが切れている。	表示ユニットを充電してください。 P14
日付・時刻設定画面が表示される	日付・時刻設定が消えている。 表示ユニットのバッテリーが切れている。	日付・時刻を設定しなおしてください。 表示ユニットを充電してください。 P39～40
「- -.- -」が表示される	計測ユニットの電源が入っていない	分電盤内のエコガイド用ブレーカーを「入」にして、計測ユニットの電源を入れてください。
	無線電波が弱い。	無線通信電波を確認してください。 P12 アンテナの向きを調整してください。
表示ユニットに「無線通信できません」と表示される	壁や扉などの材質によって通信距離が極端に短くなっている。	表示ユニットの据付場所を変更してください。それでも無線通信できない場合は、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。
計測ユニットと表示ユニット間の無線通信ができていない（電波が弱い）	近くで電波に影響する機器が動いている。	無線の電波は、電子レンジなどの電磁波に影響を受ける場合があります。 また、壁や扉の材質により電波が弱まる場合があります。 P11
発電電力画面の表示が変わった	発電電力量によってイラストが変化する。	故障ではありません。 下記画面は発電電力量で変化します。 発電電力量画面 P22, 23 環境貢献画面 P37 パワーコンディショナの発電電力量画面 P33
環境貢献画面の値が正しくない	各値を換算する係数を変更する。	環境貢献値の換算係数を設定してください。 P55
日付・時刻が正しくない	日付・時刻の設定が間違っている。 または、停電で日付・時刻の設定が初期化された。	「日付・時刻の変更」を参照し、正しく設定し直してください。 P39～40
発電量の数値やグラフが昼間に少なく、夜間に多い 発電量の数値やグラフが来月の値になっている	日付・時刻の設定が間違っている。	「日付・時刻の変更」を参照し、正しく設定し直してください。 P39～40
パワーコンディショナ別の表示で「停電」となっている	分電盤の太陽光発電用ブレーカーが「切」になっている。	分電盤の太陽光発電用ブレーカーを「入」にしてください。 P5, 12
パワーコンディショナ別の表示で「エラー」となっている	パワーコンディショナにエラーが発生している。	パワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。
画面の上下が反転している（ボタン類を左側にして持ったときに上下が逆）	メニューボタンを長押しした。（画面上下反転機能がはたらいた）	メニューボタンを長押しして画面の上下を反転してください。 P8
画面にPV-DR004Jの名称のアイコンが表示された	アプリケーション選択画面です。	PV-DR004Jのアイコンをタッチしてください。

症　状	原因・処置	
ブザーが鳴った	その他の設定にて、故障お知らせが「オン」設定でパワーコンディショナにエラーが発生した。	パワーコンディショナの取扱説明書をお読みください。
移設後や屋内配置変更後に通信が途切れる、または通信できない 通信が途切れる 通信ができない	通信する電波強度が不安定、または不十分になっている。 距離が離れすぎている。 機器間に障害物が存在している。 ユニットバス上や天井裏などの密閉された場所に設置している。	機器間の障害物を取り除くか、距離が離れすぎていないか（表示ユニットと計測ユニットの距離は 10m 以内）確認してください。P11
SD カードがスロットに入らない	SD カードの向きが間違っている。	正しい向きにして SD カードをスロットに入れてください。P15
表示ユニットの画面が消えている（画面が暗くなった）	一定時間操作をしなかったため、画面が消灯された。（低輝度モードになった）	いずれかのボタンを押してください。P8
表示ユニットが充電完了後1時間程度の使用で電池が切れる 充電しても表示ユニットの電源が入らない	内蔵電池の交換時期が近づいている	ご使用をおやめになり、内蔵電池の交換を販売店にご相談ください。
画面の表示がおかしい	表示ユニットの OS が誤動作している	表示ユニットの電源を切り、表示ユニットの電源を入れなおしてください。
画面にタッチしても、画面が切替わらない 表示ユニットのボタンを押しても、画面が切替わらない	表示ユニットのOSがハングアップしている	表示ユニットの電源を切り、表示ユニットの電源を入れなおしてください。
SD カードに読み書きできない	SD カードが認識されない	SD カードを入れたまま電源ボタンを長押しして電源をいったん切り、再度、電源ボタンを長押しして電源を入れてください。
家具などの上に置くと振動音がする	家具などが共振すると音が出ます	共振しているためで、故障ではありません。

- 表示ユニットにリセットボタンはありません。画面表示が壊れているように見える場合は、画面の切替えを行ってください。また、画面が切替わらなくなったまま 30 分以上続く場合には、表示ユニットの電源ボタンを長押しして電源を切り、1 分程たってから、再度電源ボタンを長押しして電源を入れてください。
- 処置を依頼する前に以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず分電盤のエコガイド用ブレーカーを切り、充電台の電源プラグを抜いてください。故障の状況をお買い上げの販売店にご連絡ください。

■修理形態について

- 故障の状況に応じて引取り修理とさせていただく場合があります。
  修理期間中は計測ができなくなります。
- 引取り修理期間中は SD カードにてお客様データを大切に保管してください。
- 改造された場合や、搭載済みもしくは指定されたものや指定された手順以外でお客様がインストールされたソフトウェアや、改変されたソフトウェアが確認された場合は修理をお引き受けできません。

保証とアフターサービス

■保証（保証書）について

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間
お買上げ日から１年間です

保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理させていただきます。その他詳細は、保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間について

- 当社は、この三菱太陽光発電システム　パワーモニターエコガイドTAB PV-DR004Jの補修用性能部品を製造打切り後5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●「故障かな?と思ったら」(60～61ページ)にしたがってお調べください。

●保証期間中は
修理に際しましては、保証書(裏表紙)をご提示ください。
保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

- 保証期間内であっても、バッテリー交換は有償となります。

●保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●修理料金は
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●ご連絡いただきたい内容

1. 品　　名　パワーモニターエコガイドTAB
2. 形　　名　PV-DR004J
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご　住　所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（住宅用太陽光発電システム）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店・施工者・設備業者へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。
1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　住宅用太陽光発電システムの購入相談・取扱い方法

●三菱電機太陽光発電技術相談センター
ミツビシ　サン ハツデン
フリーダイヤル **0120-314-382**（無料）
携帯電話・PHS・IP電話対応

■ご相談対応　平 日（土・日・祝及び弊社休日以外）
9：00～12：00
13：00～17：00

三菱電機株式会社 中津川製作所
〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号
FAX (0573) 66-5659（有料）

修理窓口　住宅用太陽光発電システムの修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター
フリーダイヤル **0120-56-8634**（無料）
インターネット **www.melsc.co.jp**
携帯電話サイト
空メールの送り先：fc8634@melsc.jp
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。
携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

S11A

仕　様

形名	PV-DR004J		
	計測ユニット	表示ユニット	充電台
外形寸法（W×D×H）	120×42.5×240㎜（アンテナおよび突起物含まず）	220×14×120㎜	242×100×71㎜（ACケーブル含まず）
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）	DC5V/2A未満	AC100V（50/60Hz）
消費電力	3W	3.5W（最大）	15W（最大）
質量	1.0kg	0.4kg	0.8kg

本商品に含まれるGPL/LGPLなどのソフトウェアのライセンスについて

■GPL/LGPLなどの適用ソフトウェアについて
計測ユニットおよび表示ユニットには、GNU General Public License(GPL)またはGNU Lesser General Public License(LGPL)などに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客様は、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL またはLGPL などにしたがい、複製、頒布および改変することができますが、ソースコードの内容などについてのご質問にはお答えいたしかねますのであらかじめご了承ください。

■本製品は太陽光発電モニター専用品です。説明書に記載されていない機能については使用できません。

■お客様により複製、頒布、改変されたソフトウェアについては、動作保証いたしかねます。

■表示ユニットではAndroid OSを使用しています。

■お客様によりAndroid OSの設定を変更された場合は、動作保証いたしかねます。

三菱パワーモニター 保証書

出張修理
引取り修理

本保証書は、本書記載の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
取扱説明書による正常なご使用状態で、お引き渡しの日から下記の期間中に故障した場合には、お買上げ販売店にご依頼ください。無料修理をさせていただきます。

- 本書の※印欄に記入のない場合は、無効です、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- ご販売店様へ　引き渡し日、貴店名、住所、電話番号をご記入の上、お客様へお渡しください。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only In Japan.

<table>
<tr><td colspan="3">三菱パワーモニター</td><td>※ 引き渡し日</td><td>保証期間
（引き渡し日より）</td></tr>
<tr><td colspan="2">形名</td><td>PV-DR004J</td><td>年　月　日</td><td>1 年 間</td></tr>
<tr><td colspan="2">製造番号</td><td>製造番号は表示ユニット裏面の銘板部に記載されています。</td><td colspan="2" rowspan="3">※ 取扱販売店名・住所・電話番号

印
または
サイン</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お客様</td><td colspan="2">※お名前　　　　様</td></tr>
<tr><td colspan="2">※ご住所　〒

電話番号</td></tr>
</table>

〈無料修理規定〉

1. 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際し本書をご提示ください。なお、離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合の出張に要する実費を申し受けます。
2. ご転居の場合には事前にお買上販売店にご相談ください。
3. ご贈呈品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書記載（または同梱）の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （1）ご使用上の誤り、据付工事説明書に従わない当社指定外の設置、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   （2）引き渡し後の据付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
   （3）火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
   （4）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輌、船舶への搭載など）に使用された場合の故障および損傷。
   （5）ご使用中における機器の変色、取付け面の変色。
   （6）液晶の表示劣化。
   （7）内蔵電池の消耗による交換。
   （8）本書のご提示がない場合。
   （9）本書にお客様名、引き渡し年月日、販売店名の記載のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。

修理実施日	修理内容	サービス員氏名

- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
  したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店へお問い合わせください。
- 機器故障に伴う機器内記録データの損失復旧は保証いたしかねますのでご了承ください。
- 機器故障時には、機器内記録データを品質改善に活用させていただきます。
- 本保証書記載事項は当社発行のカタログ、PR資料等の文書に優先致します。
- 太陽光発電システム機器により発生した損害は保証の対象ではありません。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508−8666 岐阜県中津川市駒場町１番３号
電話番号（0573）66−2111（代表）

この説明書は、再生紙を使用しています。